

縮尺 20 万分の 1

# 土地分類図付属資料

(高知県)

昭和 49 年

経済企画庁総合開発局



# 縮尺 20 万分の 1 土地分類図付属資料

## 目 次

利用者のために

### A 土地条件等の概要の部

1 地形区分とその性状等の概要 .....	1
2 表層地質の分布と性状等の概要 .....	6
3 土壌統群の分布とその性状及び生産力可能性等の概要 .....	11
4 土地利用可能性分級等の概要 .....	16
4.1 土地利用現況の概要 .....	16
4.2 土地利用可能性分級の地域別の概要 .....	19

### B 統計の部

1 土地利用現況 .....	22
1-1 土地利用現況別面積市町村別内訳 .....	22
1-2 D. I. D. おおむね 10 万入以上の都市の土地利用現況の内訳 .....	26
2 自然的土地条件 .....	28
2-1 傾斜区分別面積市町村別内訳 .....	28
2-2 標高区分別面積市町村別内訳 .....	30
2-3 地形区分別面積市町村別内訳 .....	32
2-4 表層地質分布面積市町村別内訳 .....	36
2-5 土壌統群分布面積市町村別内訳 .....	40
3 土地利用可能性分級 .....	44
3-1 土地利用可能性分級別面積市町村別内訳 .....	44
3-2 土地利用可能性分級と自然条件との関連 .....	46
3-2-1 土地利用可能性分級と地形区分との関連 .....	46
3-2-2 土地利用可能性分級と傾斜区分との関連 .....	46
3-2-3 土地利用可能性分級と標高区分との関連 .....	46
3-2-4 土地利用可能性分級と土壌生産力可能性との関連 .....	47
3-3 土地利用可能性分級別主要地域の概要 .....	48
3-4 土地利用可能性分級別市町村別内訳 .....	50



# 利用者のために

## 1 編集方針

この付属資料は、縮尺20万分の1土地分類図についての概要説明と面積統計に分けられるが、面積統計については、原則としてそれぞれの縮尺20万分の1土地分類図の統計項目に対応した図幅について面積を測定し製表作成したものである。

例えば、2-1表「傾斜区分別面積市町村別内訳」は「傾斜区分図」(オーバー・レイ)を市町村の行政区画単位に面積測定して作成したものであり、3-2-1表「土地利用可能性分級と地形区分との関連」は「土地利用可能性分級図」(本図)及び「地形分類図」(本図)を用い、前者においては土地利用可能性分級である級地のパターンを、後者においては地形区分のパターンをそれぞれ重ねあわせて面積を測定し、両者の面積的関連を把握して作成したものである。

ただし、1-1表「土地利用現況別面積市町村別内訳」及び1-2表「D.I.D.おおむね10万以上の都市の土地利用現況の内訳」並びに2-5表「土壌統群分布面積市町村別内訳」については、高知県における各種統計資料等を調整して作成したものである。

なお、縮尺20万分の1の土地分類図の各図幅と付属資料統計表との関連を示すと次のとおりである。

統計表作成のために使用した土地分類図等の一覧

統計表 の名称	土地分類図等の名称											
	1 地 形 分 類 図	2 起 伏 量 ・ 谷 密 度 図	3 傾 斜 区 分 図	4 表 層 地 質 図 (平面分類図)	5 表 層 地 質 図 (垂直分類図)	6 土 図	7 土 壤 生 産 力 可 能 性 分 級 図	8 土 地 利 用 可 能 性 分 級 図 (土地利用現況図)	9 土 地 利 用 可 能 性 分 級 図	(10) 標 高 区 分 図	(11) 市 町 村 行 政 区 画 区 分 図	(12) 県 統 計 資 料 等
1-1 土地利用現況別面積 市町村別内訳												○
1-2 D.I.D.おおむね10万人以上の 都市の土地利用現況の内訳												○
2-1 傾斜区分別面積 市町村別内訳			○								○	
2-2 標高区分別面積 市町村別内訳										○	○	
2-3 地形区分別面積 市町村別内訳	○										○	
2-4 表層地質分布面積 市町村別内訳				○							○	
2-5 土壌統群分布面積 市町村別内訳						○					○	○
3-1 土地利用可能性分級別 面積市町村別内訳									○		○	
3-2-1 土地利用可能性分級と 地形区分との関連	○								○			
3-2-2 土地利用可能性分級と 傾斜区分との関連			○						○			
3-2-3 土地利用可能性分級と 標高区分との関連									○	○		
3-2-4 土地利用可能性分級と 土壌生産力可能性との関連							○		○			
3-3 土地利用可能性分級別 主要地域の概要	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
3-4 土地利用可能性分級別 市町村別内訳									○		○	○

## 2 利用上の留意事項

土地利用分類図の各図から測定された項目別パターンの面積値は、各図の図示表現の技術的な制約、すなわち縮尺 20 万分の 1 の土地分類図の場合には最小図示単位として 1  $km^2$  (図上では 5 mm 四方) を原則とし、特殊な場合においても最小径 400 m (図上で 2 mm) を限度としたため、実在の面積とは一致しない場合もあると考えられる。特にパターンの小さい性格をもつ分類項目にあっては、やや少な目に数値が出る傾向がある。

したがって、この統計表を各種資料として使用する場合には、項目ごとの絶対値を使用するのではなく、概括的把握ないし項目の構成比率等を用いるようにされたい。

## 3 表中の記号について

「0」は数値が掲載単位に満たないもの。

「-」は該当事実のないもの。

## 4 県統計資料等について

### (1) 市町村別面積

建設省国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」(昭和 46)による。

市については、まず市部計において 4 捨 5 入し、これに一致するように各市の面積を調整した。同様に町村についても、まず郡部の計を求め、次に各郡の面積をこれに一致させ、順次町村面積をも一致するよう調整した。

### (2) 1-1 表「土地利用現況別面積市町村別内訳」

単位は ha とし、単位未満は原則として 4 捨 5 入した。したがって、既存資料の数値と一致しないものがある。

農地……田，畑，収草畑，樹園地については、昭和 45 年度農林省高知統計調査事務所の調査資料による。

なお、特殊田，一年二作については「1970 年農業センサス」より採択した。

草地……県蓄産課より資料を採択した。

林地……県林業課の昭和 45 年編さんになる「高知県の林業」より採択した。

宅地……県統計課の編さんになる「昭和 45 年版高知県統計書」より採択した。

公共用地・その他……総面積より農地，草地，林地，宅地の差引いた残りの面積である。

### (3) 1-2 表「D. I. D. おおむね 10 万人以上の都市の土地利用現況の内訳」

高知市に照会作成した。

## 5 調査機関一覧

総括調整

高知県農林部農政課

武田 信一

高知市丸の内 1 丁目 2-20 (〒780) 0888 23-1111

同上

武市 親佳

地形分類	高知短期大学	西	和彦
	高知市永国寺町5-15	(〒780)	44-2156
表層地質	高知大学文学部	甲	藤次郎
	高知市朝倉1,000	(〒780)	44-0111
土 壤	高知県林業試験場	入	交幸三
	香美郡土佐山田町宮ノ口185	(〒782)	08875 2-2317
	高知県農林技術研究所	徳	橋伸
	吾川郡伊野町波川287	(〒781-21)	08889 2-0421
土壤生産力可能性等級区分	高知県林業試験場	入	交幸三
	前掲		
	高知県農林技術研究所	徳	橋伸
	前掲		
土地利用現況	高知県農林部林業課	野	村博之
	高知市丸の内1丁目2-20	(〒780)	23-1111
	高知県農林技術研究所	徳	橋伸
	前掲		
土地利用可能性分級	高知県農林部農政課	武	田信一
	前掲		
		武	市親佳

〃



## A. 土地条件等の概要の部



# 1. 地形区分とその性状等の概要

高知県は地本構造上、西南日本外帯に属する。それを地質構造や地形及び地質の特徴から大分類すると、四国島胴体地域とその肢節地域に大別することができる。

西南日本外帯の一般的特徴であるNEE-SWW方向を軸とする地形・地質の配列は、本県においても顕著である。胴体地域はいわゆる仏像構造線以北の比較的古い地層である三波川帯、秩父帯を基盤とする大起伏山地群で構成されている地域である。一方肢節部地域は、仏像構造線以南のいわゆる東部室戸・西南地域足摺にかけての両半島部で、地質構造的には若い四万十帯に属し、その大半が中起伏・小起伏山地によって占められる地域である。

県下の約85%を占める山地を中心に地形的に大観すれば、胴体部はほぼ県境の山背を中心に四国山地（北部）が東西にのび、それにだき込まれる形に土佐山地（中部）が分布する。一方半島部は主として南北性地軸を中心にみると、郡境山地から野根山地にかけての東部山地と、高幡山地から幡南山地にかけての西南山地に区分することができる。

## 1.1 北部地域

### 1.1.1 四国山地（北部）（A1）

四国脊梁山地（A1-a）は瓶ヶ森（1,896m）、大森山（1,416m）などほぼ東西方向の地軸を示す四国の屋根ともいべき大起伏山地の連なる高山群地域である。本県では最北部に位置し、その西南には吾北・早明浦山地（A1-b）を合わせ吉野川の源流地域になっている。この地形区は愛媛県の石槌山系と連なり、主として始新世の三波川帯によって構成された満壮年期の地形を呈している山腹谷壁は急斜面が多く、谷はV字谷を刻む。

三嶺・剣山地（A1-d）、鳥形・横倉山地（A1-c）は、四国脊梁山地に平行してその南側に並ぶかつての一連の列状山地で、それらを区分するのは北限の御荷鉾構造線と南限の仏像構造線である。この東西両山地とその間に位置する土佐山地（後述）を合わせた一連の山地帯は共に秩夫古生層を基盤とする地域で、その中でも北帯のペルム系と南帯のペルム系（地質図参照）は、中帯部分に比べて起伏の大きい山状を呈している。

四国上地中の河川で特徴のあるのは、背梁山を横断する土佐岩原より下流の吉野川中流域と、鳥形・横倉山地中の仁淀川中流域で共に先行谷性の横谷であり、河川の下方侵食も激しく見事な溪谷を作り出している。

### 1.1.2 北部盆地・段丘（B1）

本山盆地（B1-a）は、北部の四国山地にだき込まれた凹地帯の一部で、池川-思地-石原にかけて発達する断層谷（御荷鉾構造線）と、これに平行する北側の用居-清水-本山の断層線谷（清水構造線）が最も接近する本山付近を中心に東西にのびる地溝帯性の盆地である。この地域での吉野川本流は適従河流を示し、沿岸には高位～低位の数段の河岸段丘が発達している。盆地南縁から豊永にかけての地域は、御荷鉾緑色岩類（東部北半は三波川帯の黒色片岩）の分布地域で、地入り集中地域である。

物部川段丘（B1-b）は、仏像構造線の北側に位置し、その破砕帯およびその北側一帯を占める白亜紀の地層群地域が激しいブロック運動と活発な河川侵食によって作り出された凹地帯である。ただ物部川中流・上流域は断層運動がはげしくその結果、美良布付近を中心に数段の河岸段丘を発達させ、特に中位面の発達規模は県下有数である。

なお形態的に同類の地域としては鳥形・横倉南麓の凹地帯がある。ここでは適従性河川の侵食をとまなっていないので盆地を形成するまでには至っていない。

## 1.2 中部地域

### 1.2.1 土佐山地（中部）（A2）

工石山地（A2-a）、吾川山地（A2-b）は、東の穴内川、西の池川川を境として四国山地と区分される地域で、その前山的性状をもっている。工石山地は吉野川系の、吾川山地は仁淀川系のそれぞれ先行性横谷の伸食をうけながらも、相対的には四国山地ほどの隆起をみなかった地域である。基盤は鳥形・横倉山地、三嶺・剣山地と連続する秩父北帯のペルム系に属しているが、起伏量・標高の面からみると工石山（1,176 m）、国見山（1,089 m）、黒森山（1,017 m）などを山頂とする中山性の地域である。

北山・穴内山地（A2-c）、虚空蔵山脈（A2-d）、久礼・横波山地（A2-e）は、東部の香我美山地とともに中部低地をとりかこむ起伏の少ない低山地帯である。全体に東西性の地軸に支配された帯状配列が顕著で、中でも虚空蔵山（675 m）から鷲尾山（310 m）にかけては、仏像構造線にそった西高東低の山脈である。北山・内山地は500 m前後の定高性がみとめられ、正蓮寺高原に代表される前輪廻性の隆起準平原とみなされる地域を含んでいる。久礼・横波山地は土佐山地中でも最も沈降した地域で、その山麓は全体に溺れ谷性の沈水海岸によって特色づけられ、横波三里はその代表である。

### 1.2.2 中部盆地（B2）

佐川・越知盆地（B2-a）は、四国山地と中部低地の漸移地域にあたり、地質的には複雑であるが、地形的には北より越知、佐川、斗賀野の各小盆地に細分される。越知地域は盆地中でも最も新しい白亜系の地層が多く、仁淀川の側方侵食を強くうけた旧氾濫原で、段丘の発達も比較的よい。佐川、斗賀野地域は地形的には東側の伊野低地と西側の越知面・堂林凹地帯に連なる地域の鞍部にあたり、はげしい地盤運動によって形成された地域ともいえる。地形的には小規模丘陵と堆積性谷底平野の分布をみる地域である。

### 1.2.3 中部低地（C2）

高知平野（C2-a）は、朝倉から大津にかけての帯状三角州性低地と、土佐山田一後免一野市に広がる扇状地性低地よりなっている。（後者は香長平野ともよばれている）東部の物部川下流扇状地は、中流域の中位段丘と対比される長岡面、野市面などの古期扇状地と、それを開析した低位の立田面に代表される新規扇状地より成りたっている。前者はその末端部（後免、住吉地域など）では新期堆積物の下に埋没しているが、その成因より段丘中位面として包括してある。平野西部地域は、西側の伊野低地と共にその基盤は秩父中帯のペルム系に属する地域であるが窪地帯の傾向が強く、わずかに低地周辺の開析の進んだ小起伏丘陵地域として分布し、低地部分は第四紀におおわれている。微地形としては鏡川をはじめとする小河川の形成する扇状地がその山麓地域をうめ、それに次いで自然堤防地域、三角州地域が分布する。どれも規模は小さく、沖積層の厚さも30 m以下とうすい。三角州は奥浦戸湾に注入する小河川の複合型で、国分川河口付近は干拓され水田化した地域であり、また、臨海地域と共に近年工業団地化のための埋立地に変貌している地域でもある。内陸の扇端湧水地、後背湿地、浜堤後方などには氾濫原性の低地が散在している。

伊野低地（C2-b）、春野・高岡低地（C2-c）須崎低地（C2-d）は、共に東西方向の地質構造配列の影響をうけた地溝帯性の低地である。全体に開析の進んだ低位丘陵と谷底平野よりなっていてその一部には 濫原性低地も分布している。また春野・高岡低地を中心に南向きの小起伏丘陵には、開析は進んでいるが古い波食台がみられる地形が分布している。須崎低地は、三角州、埋立地など高知平野西部

をさらに小規模にした共通性をもっている。

### 1.3 東部地域

#### 1.3.1 東部山地 (A3)

郡境山地 (A3-a) は、安芸郡と香美郡の郡境一帯の大起伏山地で、北側の剣山系、南側の野根山地と連なる南北隆起地軸 (分水山脈ともいう) の一部にあたる。山背には行者山 (1,351 m)、鳥帽子ヶ森 (1,320 m)、天狗森 (1,295 m) などの中山が並び、山脚はそれぞれNEからSW方向の土佐湾に向かってその高度を下げ、順次安芸山地に移る。伊尾木川など河川侵食の復活によって、谷壁は急傾斜を示すところが多く、V字谷の発達が良い。

魚梁瀬山地 (A3-b) は、南北隆起地軸に平行する平鍋以北の奈半利川中・上流部 (先行谷) を中心に広がる山背鞍部ともいべき地域である。特に奈半利川上流魚梁瀬ダム付近一帯は、山腹斜面も  $20^{\circ}$  ~  $30^{\circ}$  と比較的ゆるく、起伏量も 400 ~ 600 m 程度の中起伏山地が広く分布する地域である。

野根山地 (A3-e) は、分水山脈の南端に位置し、野根山 (983 m) を中心に大起伏・中起伏山地の分布が多く、海岸近くまでせまっている。土佐湾に面した西側斜面は雁行状の山脈 (NW-SE) とその間を侵食する羽根川などの必従河流群によって特色づけられる。山麓地域には新旧の波食台が並びみごとな海岸段丘の発達をみる地域につながっている。なお山陵突端部は、羽根、行当、室戸などの岬角を形成している。

野根海岸山地 (A3-f) は、野根山地の東側の小起伏の山地群でその一部に甲浦丘陵地を含む。海岸にせまった山脚は隆起海岸特有の断層崖を呈し、断層線方向を示す。

安芸山地 (A3-d)、香我美山地 (A3-c) は、郡境山地と土佐湾沿岸低地との間に位置する中起伏・小起伏の低山山地である。四万十帯の地層走行であるNW-SEと一致する山陵方向は、香宗川、夜須川、和食川、安芸川、伊尾木川、安田川とならぶみごとな必従河流を発達させている。山麓地域はかつての定高性に富んだ低山が傾動し、さらに海水の侵食をもうけ新旧の海岸段丘が発達した地域である。香我美山地は、地形的には東部山地群と中部低地との漸移地域としての傾向が強い。

#### 1.3.2 東部段丘 (B3)

室戸段丘 (B3-a) は、東部山地が土佐湾にのぞむ手結から室戸岬にかけての臨海全域に発達する海岸段丘帯のことである。基盤は白亜紀、古第三紀、新第三紀などの四万十帯で、一般に室戸岬方向の南東部ほど隆起量が大きく、その結果古いものは段丘高度も約 300 m と高い位置にあり、反対に北西部の手結付近では 100 m 以下と高度を下げていて、分布に地域差が認められる (地域差はないという説も近年発表されている)。羽根岬、行当岬など代表的な分布地域における段丘区分は、高位 (200 ~ 300 m)、中心段丘は面の連続性にも富み最も発達がよい。なお本図には砂礫段丘面を中心に図示してある。

#### 1.3.3 東部低地 (C3)

安芸低地 (C3-a)、奈半利低地 (C3-b) は、東部中級河川がその溪口部より海岸段丘を切って臨海部にひらけた扇状地性低地である。浜堤後方には排水不良の低湿地をもち、一部には新第三系の地層を切って河岸段丘が発達している。同様の地形としては、室戸、安田、芸西、夜須などにその小規模なものがみられる。

## 1.4 西南地域

### 1.4.1 西南山地 (A4)

高嶮山地 (A4-b), 大野見山地 (A4-b) は、四万十帯の須崎層を基盤とする地域で、高研山 (1,058 m), 鈴ヶ森 (1,054 m) などの山頂を中心に中起伏山地の分布のひろい地域である。水系は四万十川上流の 原川, 松葉川が南下する先行性横谷部にあたり、全体に古い時期の穿入曲流谷が残存している。

幡多山地 (A4-e), 幡東山地 (A4-d) は、四万十帯の野々川層を基盤とする中起伏山地で、北帯の大黒山 (1,106 m), 堂ヶ森 (857 m) と南帯の篠山 (1,065 m) ホケガ森 (751 m), 仏ガ森 (687 m), 五在所の峰 (658 m) などがそれぞれ山塊状に分布している。これらの山塊は、後川などの南下する先行性横谷によって開析されている。

幡南山地 (A4-f) は、渭南山地ともいわれ、地塊山地の典型的なものである。全体に小起伏山地の分布が広く、北側の中畑山 (458 m), 貝ヶ森 (455 m) などの脈状部分と南側の今ノ山 (865 m) の山塊状部分に細分され、この両者の間に三原盆地 (B4-d) がひらけている。

足摺・柏島山地 (A4-g) は、幡南山地の山脚部にあたり、白皇山 (433 m) を中心に半島状に突き出した足摺地域は、始新世の四万十帯を基盤とした小起伏山地であるが、南側には花崗岩、北側には新第三紀地層の分布をみせるためその侵食形態を異にしている。柏島, 沖ノ島地域もまた同様の傾向がみられ、特に花崗岩地域の海食崖は見事である。

北幡山地 (A4-c) は、四万十川中流域の小起伏地域で、第三紀の地盤運動によって流域一帯に生じた曲隆は、河川の下方侵食を復活さし、この地域に顕著な穿入曲線谷を生みだしている。そのかつての侵食面が現在定高性を有する小起伏山地となっている。旧河道、繞谷丘陵などに残る砂礫層の点在は、砂礫台地として段丘分類に含めた。

### 1.4.2 西南盆地・丘陵・段丘 (B4)

禰原・葉山窪地帯 (B4-a) は、仏像構造線とそれに平行する南側の断層線にはさまれた地溝帯で、縦谷盆地または窪地帯とも呼ばれる地域である。新庄川の侵食をうける半山窪地と活発な河川侵食をいまだ受けていない禰原・船戸地域とからなっている。

高南台地 (B4-b) は、幡東山地とその延長である火打山脈にかこまれた陥没地域で、地形的には窪川を中心にひらけた盆地である。全体的には、小起伏丘陵とその間をうめる堆積谷底平野よりできている。段丘礫の分布も比較的多いが、現河床との比高は小さい。

幡多丘陵 (B4-c), 弘見丘陵 (B4-e) は、共に山麓性の大起伏丘陵の卓越する地域で、旧地溝帯の開析の進行した地域といえる。弘見丘陵の方は一部が段丘化している。

足摺段丘 (B4-f) は、幡南山地の山麓部及び山脚部をけずる旧波食台で、東部の室戸段丘に比べて砂礫の分布、面の連続性など規模において小さい。しかし明瞭な段丘面の発達がみられ、中でも中位段丘の発達がよく、下田の平野地区はその代表地域である。砂礫段丘の分布は、四万十帯の始新統地層を基盤とする佐賀以南に限られている。才角方面のものは、主として岩石段丘である。

### 1.4.3 西南低地 (C4)

大方低地 (C4-a), 中村低地 (C4-b), 宿毛低地 (C4-c) は、中筋地溝帯ともよばれる東西方向に一連の凹地帯である。この地域は、陥没した四万十帯地域にかつて海水が進入した地域であって、旧波食台は現在 100 m 前後の定高性を有する小起伏丘陵地となっている。低地はその丘陵の開析された部分に幅広い埋積谷底平野を形成した地域である。その中でも中筋川、後川下流域などは、四万十川本流の

形成した自然堤防のため内水の排水が不良で、しばしば冠水被害をうけてきた氾濫原性低地である。四万十川河口の下田付近は典型的な溺れ谷地域である。三崎低地（C4-d）、宿毛低地は、共に漸新世の四万十帯で波浪による選択侵食を受けやすく、その結果全体に小起伏丘陵の分布が多く、また竜串、見残などの奇景をもってよく知られている。

（高知短期大学 西 和 彦）

## 2. 表層地質の分布とその性状等の概要

### 2.1 概 説

地質学上、高知県は西南日本外帯に位置し、北から三波川帯・秩父帯および四万十帯に分けられる。各帯を境するのが、北から御荷鉾構造線および仏像構造線である。ただし、三波川帯と秩父帯との境界問題については、異説があるので、簡単に説明すると次のとおりである。

従来、三波川帯と秩父帯との境界は御荷鉾構造線と呼ばれ、その構造線に沿う貫入岩体が御荷鉾緑色岩類であるといわれてきた。

しかし近年では、三波川南緑帯と秩父帯とは連続した背斜構造をなすと考えられるようになり、いわゆる上八川—池川構造線（従来の御荷 構造線）は、この原背斜構造に生じた局所的な断層にすぎないとする見方が強くなっている。そして御荷鉾緑色岩類の主体は、火山性堆積岩体であり、集塊岩質・千枚岩質・輝緑岩質および斑 岩質の4種の緑色岩に大別されている。

そこで今日では、両端の境界を、この御荷鉾緑色岩類の北側または南側で認められる断層をもって御荷鉾構造線とすることに大体の意見が一致している。

したがって、三波川帯は主として結晶片岩の分布する地域、秩父帯は古生層を主とするが、その間に構造盆地状に中生層の分布する地域、また四万十帯は主として白亜紀層および古第三紀層の分布する地域となる。これらの基盤岩類を被覆して、新第三系および第四系がところどころに分布する。

これらの地層群の、高知県（7,106 km<sup>2</sup>）に分布する面積および割合を、地帯別に示すと次のとおりである。

高知県における地質系統別面積割合

（第四系は省く）

	地 質 系 統	面 積 (km <sup>2</sup> )	高知県面積に 対する割合(%)
三 波 川 帯	三 波 川 結 晶 片 岩	1,034	14.55
	そ の 他 ( 蛇 紋 岩 ・ 始 新 統 )	4	0.06
	小 計	1,038	14.61
秩 父 帯	中 生 界	161	2.26
	古 生 界	1,600	22.52
	黒瀬川構造帯レンズ状部の地層・岩類	16	0.23
	蛇 紋 岩	21	0.29
	小 計	1,798	25.30
四 万 十 帯	新 第 三 系	9	0.13
	古 第 三 系	901	12.68
	白 亜 系	3,328	46.83
	花 岩	32	0.45
	小 計	4,270	60.09



## 2.2 各 説

### 2.2.1 基盤岩類

#### A. 三波川帯

三波川帯は、四国の背稜山脈を形成する地域をしめ、主として三波川結晶片岩類からなる。

三波川結晶片岩類の大部分は、広域変成作用による低変成度のものであるが、一部には曹長石質斜長石の斑状変晶（紋点と通称する）をふくみ、構成鉱物の粒度も大きく、やや変成度の高い結晶片岩となっている。このようむ岩石学的特徴によって、前者を無点紋片岩、後者を点紋片岩とよんでいる。高知県では、点紋片岩は、大坐礼山・白髪山・椽尾山以北および野鹿池山以北にあらわれるが、その他の地域は無点紋片岩である。

結晶片岩は、源岩（堆積岩）の種類によって、一般に黒色片岩、砂岩片岩、緑色片岩、礫岩片岩、石英片岩などとよばれている。

池川町用居一吾北村土居一本山一土佐岩原にわけて、清水構造帯とよばれる巾約1 Kmの異常に剝離性にとんだ黒色千枚岩からなる衝上剪断帯がある。

石槌山第三系の久万層群は、礫岩・砂岩および泥岩からなり、瓶ヶ森一筒上山間の山稜地域に僅かに分布する。

#### B. 秩父帯

秩父帯は、岩相のちがいでによって北帯・中帯および南帯に分けられるが、北帯と中帯を境するのが大樽一杉田構造線、中帯と南帯を境するのが神原谷一岩改構造線である。黒瀬川構造帯というのは、もともと北帯南縁より中帯北半部にかけての過去の運動の場（寺野変成岩類やシルル・デボン系が三滝火成岩類にともなわれて上昇してきた）をいうのであるが、今日では、北帯と中帯を境する構造線と同義語に使用されているむきもある。黒瀬川構造帯のレンズ状部というのは、既述の地層・岩相が相ともないながら、あるいは単独に、断層にかこまれたレンズ状の岩体をなして、何帯にも分かれて東西に点々と配列しているのであって、このレンズ状体の大きいものは横倉山のように、東西7 Km・南北1.5 Kmに達するものもあるが小さなものは10～数10 m以下のことも多い。高知城の基盤岩石がこのようなレンズ状部の寺野変成岩類に属する角閃岩であることが判明したのもごく最近のことである（甲藤・河合による）。また既述の構造線や断層線にそって、蛇紋岩の貫入がしばしば見られる。

秩父帯の古生層は、主として二疊系であるが、所々に上部石炭系の存在が知られている。また、黒瀬川構造帯のレンズ状部には、シルル系およびデボン系の限られた分布がある。

二疊系および石炭系は、主として砂岩および泥岩からなるが、地層によっては輝緑凝灰岩・チャートおよび石灰岩が多い。また、黒瀬川構造帯レンズ状部周辺地域の古生層は、準片岩化している場合が多い。

黒瀬川構造帯レンズ状部のシルル系は、主として酸性火山噴出物一流紋岩・流紋岩質凝灰石からなり、ときに凝灰質泥岩・砂岩をまじえ、また大小の石灰岩レンズをはさんでいる。同レンズ状部のデボン系は、近年横倉山西南麓から発見されているが、非変成のよく成層した泥岩を主とし、砂岩をはさむ地層からなる。

秩父帯の中生層群は、既述のように、構造盆地状に配列しているが、大きくみると、中部三疊系と上部三疊系は中帯、上部ジュラ系は中帯と南帯、白亜系は中帯と北帯というように分布している。これらの中生層群は、それぞれの地層による岩相の特徴はあるが、大きくみると砂岩および泥岩からなり、また上部ジュラ系のように石灰岩によって特徴づけられている地層もある。

南限を画する仏像構造線は、各地で著しい断層地形を示し、比較的若い地質時代においても活動のあったことを示している。一般に高角度の北傾斜の衝上断層で、巾数  $m$  の破碎帯をもつ。

#### C. 四万十帯

四万十帯は広大な面積をしめるにかかわらず、既述の各帯に比べ研究史の浅い地域であり、また地層の細分は困難であるが、これらの地層群は、主として白亜系および古第三係に分けられ、一般に北から南に漸次若い地層群が分布している。また、四万十帯を貫く主要な火成岩体としては、足摺岬および柏島付近に花崗岩類があり、また室戸岬には斑岩の小岩帯がある。

四万十帯の白亜系(四万十川層群)は、宮古世からヘトナイ世にわたる地層群であっていろいろの地層に分けられるが、主として砂岩および泥岩からなり、稀に礫岩および輝緑凝灰岩・赤色泥岩・チャート・石灰岩などをはさんでいる。

古第三系は、始新世の室戸半島層群と漸新世の宿毛層群に分けられ、いわゆる典型的な「フリッシュ」型の地層群である。

室戸半島層群は、室戸半島の南半部と高知県佐賀から布崎に至る海岸地帯および足摺半島部に分布するが、主として砂岩・泥岩からなり、礫岩をはさみ、また稀に輝緑凝灰岩・赤色泥岩・チャートおよび石灰岩をはさむ地層群である。また宿毛層群は、分布が宿毛付近・籠串付近および室戸の四十寺山に限られているが、一般に砂岩勝ちの岩石・泥岩互層からなる。

最後に、四万十帯の花崗岩類についてふれると、その年代測定によれば、足摺岬の花崗岩閃緑岩が 1,300 万年(±200 万年)で、中新世後期を示している。

#### 2.2.2 被覆層

被覆層は次のように分けられる。

##### A. 新第三系

土佐湾東部沿岸の所々に、化石を多産する新第三系が知られている。

中新統の登層(鮮新統の説もある)は、均質な泥岩からなり、登付近に小分布が知られている。鮮新統は、下位の六本松層と上位の穴内層に分けられ、前者は礫岩を主とする陸成層で、亜炭をはさむ。穴内層は基底礫岩と厚い砂岩からなり、海成層である。

足摺方面には、穴内層に対比される鮮新統(越層)の小分布がある。

##### B. 第四系

以下、比較的よく解っている高知平野および高知県西南部の第四系について説明する。

いわゆる狭義の高知平野地下の第四系は、一般に東西、南北両方向において、共に浦戸湾にむかって厚くなる傾向にあるが、湾頭で 100  $m$  くらいであろう。

高知平野の未固結堆積物(第四系)は、シルト～粘土質・砂層・礫層および火山灰層に大別される。高知平野の中心部では、地表面下 20～30  $m$  内外に著しい礫層があり、その上位に有機物にとむ粘土層あるいは腐植土層が発達する。この礫層以下が洪積層であり、地表からこの礫層の上位の地層までが沖積層である。沖積層の最も厚い所で約 30  $m$  である。この沖積層の主体をなすのは、内湾性の堆積物で貝殻を含んでいる。

地下の明瞭な火山灰層は一層認められ、高知市周辺の基盤丘陵に近くなると地表から約 6  $m$  付近で見られるところもあるが、平野の東部では深さ 20  $m$  付近に位置している。その厚さは丘陵部近くでは薄くなり 30  $cm$  以下となるが、最も厚いところでは約 6  $m$  に達する。

沖積層下位の洪積層については試錐記録が乏しいのではっきりしないが、洪積層は主として砂礫層および泥質層からなる。著しい砂礫層は 2～3 層あって、厚さはいずれも 3～5  $m$  内外である。礫の

大きさもいろいろあるが、かなり風化している。

つぎに高知市周辺の丘陵地に分布する第四系については、つぎの通り要約される。

1. 高知市北西部には、高位・中位・低位の三段の平担面がある。各平担面の高度は、40～70m・5～10mである。
2. 高位面は主として浸食面で、一部に堆積面が存在する。その主な分布地は、高知市北西部の万々付近・岩ガラ付近および西方の城山付近と針木付近である。
3. 高位段丘礫層は万々層および城山礫層であり、いずれもマトリックスの赤色化したクサリ礫層で、一部にシルト層を挟在している。
4. 中位段丘はほとんど大部分が浸食平担面であり、ごく一部に堆積面が存在する。これは高知市西方の大谷に分布している大谷層である。
5. 低位面は浸食面のみである。

つぎに高知県西南部の第四系について述べる。

中筋川流域には厚い沖積層が発達するが、また丘陵地には海成洪積層（中筋層）および中位段丘堆積物（戸内層）が断片的に分布している。

中筋川流域の沖積層は、一般に泥質層を主とし、貝殻あるいは腐植物を含んでいる。また高知平野の火山灰層に対比される火山灰層を挟んでいる。

中筋層は、貝化石・有孔虫・埋木をふくむ泥砂層を主とする地層であり、竹石・有岡等に断片的に分布している。

戸内層は、礫層を主とする地層であり、その上部は赤色化した半クサリの礫層である。

## 2.3 応用地質

### A. 鉱産物

石灰石の開発が盛んな以外は、一般に低調であるが、おもな鉱産物および鉱業の状況は、つぎの通りである。

鉱種別鉱山数

	稼 動 中	同生産規模 <sup>t</sup> /月	探 鉱 中
マンガン 鉱	2	2, 100	
銅・硫化鉄 鉱			1
石 灰 石	19	1, 217, 000	5
ドロマイト	2	3, 500	
け い 石	3	16, 500	

（昭和47年四国鉱業概況（四国通産局鉱山部）による）

### B. 石材

県内の採石場は砂岩（15）、頁岩（3）、蛇紋岩（1）、石英斑岩（1）、花崗岩（1）の状況である（カッコ内の数字は採石場数）。

なお、今後は骨材の採石場がさらに増加する傾向にある。

### C. 鉱泉

最近鉱泉ブームの傾向があり、鉱泉利用施設の許可を受けている地点は17、鉱泉掘さくの許可を受けている地点は31を数える。泉質は大部分が硫化水素または単純硫黄でいずれも冷泉である。

D. 地沁り・崩壊

農林局・林野庁および建設省の地沁り指定地区は、78ヶ所 5,698.36ヘクタールに達している。特に御荷鉾緑色岩類の分布地域の地沁りは顕著である。

( 高知大学 甲 藤 次 郎 )

### 3. 土壌統群の分布とその性状及び生産力

高知県の林地及び農地において見られる土壌は土壌群 9・土壌統群 20、に分類されるが、その内訳は次のとおりである。

土 壌 群	土 壌 統 群
岩 石 地	岩 石 地
未 熟 土	砂 丘 未 熟 土 壤
黒 ボ ク 土	黒 ボ ク 土 壤
	多 湿 黒 ボ ク 土 壤
褐 色 森 林 土	乾 性 褐 色 森 林 土 壤
	乾 性 褐 色 森 林 土 壤 (赤褐系)
	褐 色 森 林 土 壤
	褐 色 森 林 土 壤 (赤褐系)
	湿 性 褐 色 森 林 土 壤
ポ ド ゾ ル	乾 性 ポ ド ゾ ル 化 土 壤
赤 黄 色 土	赤 色 土 壤
	黄 色 土 壤
	暗 赤 色 土 壤
灰 色 低 地 土	細 粒 灰 色 低 地 土 壤
	灰 色 低 地 土 壤
	粗 粒 灰 色 低 地 土 壤
グ ラ イ 土	細 粒 グ ラ イ 土 壤
	グ ラ イ 土 壤
	粗 粒 グ ラ イ 土 壤
泥 炭 土	黒 泥 土 壤

上記土壌統群の分布及び地形等と生産力の関連について概説すると次のとおりである。

#### 3.1 林地土壌

土壌は母材よりの風化・生成の過程において環境条件により支配される面が多く、更に浸蝕作用を主体とする地形々成作用によってその分布特性に強い影響が見られる。

本県の森林は足摺・室戸両地域に見られる亜熱帯性林から低山地域の暖帯林に移り、温帯林を経て石鎚山・剣山の両地域に見られる亜寒性林にまで続いている。

本県林地の土壌は、気候的な土壌生成要因より大部分の林地に褐色森林土の分布が見られる。

海岸地域を主体とする低山帯の林地には乾性褐色森林土壌の分布が多く見られ、山地帯の林地には褐色森林土壌の分布が多くなり、更に高海拔部の林地には湿性褐色森林土壌の分布が見られる。

温帯林及び暖帯林は温暖多雨の条件下にあり、動・植物によって供給せられる有機物は微生物及び小動物によって分解せられ、土壌中に混入し粘土と複合体になって安定している。この土壌は酸化鉄と有機物が基調になった色調により褐色森林土と呼ばれるが、地形の変化に対応した水分環境により細分され、土

壤生産性に差が見られる。

赤褐色系土壌はA層及びB層の色調は一般的な褐色森林土の範囲にあるが、C層に赤色風化物（標準土色帳5 YR<sup>4</sup>/<sub>6</sub>よりも赤く、2.5 YRの色相を持つものが多い。）が見られる土壌である。低山帯の緩傾斜地を主体とし、一部山地帯の低位部に見られる棚状地形の緩傾斜地に分布が見られ、赤色土壌との関連が認められる。母材となっている赤色風化物は赤色土壌のB層と殆んど同じものと見られ、堆積は極めて堅密であり土壌層は浅い傾向が見られ生産性は一般的な褐色森林土より劣っている。

### 3.1.1 乾性褐色森林土壌

尾根筋及び急傾斜の山腹上部等の凸地形部分に多く見られる。乾燥要因が強く作用して生成された土壌でA層の発達が見られA層の発達の悪いのが特徴で、一般的に生産性が劣っている。

急凸地形部分では菌糸網層の発達する乾燥の強い部分が見られ、この部分ではA層の発達及び土壌層深さ共に浅く、既に浸蝕の傾向が見られるので保安機能を第一にした林地の取り扱いが必要である。

急凸地形以外の部分では浅いA層も認められ、土壌層もやや安定しておりアカマツの造林には適し、ヒノキの造林も可能である。

### 3.1.2 褐色森林土壌

山腹斜面の中・下部から谷筋、更に緩傾斜地形に多く見られる。水湿状態は好適で有機物の分解は早くA層の形成は見られず、A層の発達は良好でありB層に漸変する特徴を持っている。一般的には土壌の理化学性も良好で生産性の高い土壌である。分布が広範囲に見られることから水湿環境や土壌層の堆積様式などに変化が見られる。

海岸地域を主体とする低山帯に見られるこの土壌は、やや乾燥地に偏った性質が見られる地区が多く、ヒノキの造林に好適の条件を持っている。

海拔高が高くなり水湿環境の好転と共に棚状地形の緩傾斜地が見られるようになると土壌層の堆積様式には残積土が多くなる。この土壌は急傾斜面に見られる匍行土に比較し透水性が劣り、ヒノキの造林にはやや過湿の条件となる。

匍行土にあつては理化学性も良好であり、通気性、透水性共に良好であり、スギ・ヒノキの造林に極めて好適の条件を持っている。

### 3.1.3 湿性褐色森林土壌

山間地の温和な気候帯で空中湿度の高い環境の緩傾斜の谷筋に多く見られる。A層からB層への層位の変化が極めて漸变的であり、薄いA<sub>0</sub>層の形成されることが多くなり、B層がやや暗灰色を呈する特徴を持っている。水分の供給が常に豊富な環境で生成される土壌でありB層は水分の影響を受けてやや灰色味を帯びようになり、スギの造林には好適の条件であるがヒノキにはやや過湿である。

一般的には林木の生育は良好であり、生産性は極めて高い。

### 3.1.4 乾性褐色森林土壌（赤褐色系）

緩傾斜地形の凸地形部分に分布の主体が見られる。乾燥要因は作用するが緩傾斜地形であるため、浅いA層の発達が認められ土壌層は安定しているがB層・C層の堆積は堅密であり、アカマツ及びヒノキの造林には適している。

### 3.1.5 褐色森林土壌（赤褐色系）

緩傾斜地形の凹地形部分や斜面下部に分布が見られる。地形解析の進行面に当る部分も見られ受蝕の傾向が見られる地区も多い。

A層の発達は一般的な褐色森林土壌よりもやや浅く、B層・C層の堆積は堅密であり、分布する位置的条件よりやや乾燥型に偏る特徴が見られ、スギ・ヒノキの造林に適しているが、生産性は一般的な褐色森

林土より劣っている。

### 3.1.6 黒ボク土壌

山地帯の高地部（原町・池川町・本川村・大川村・土佐町・大豊町）に見られる緩傾斜の峰筋や棚状地形の緩傾斜地などで見られ、低山帯の分布はきわめて稀である。厚い黒色のA層は色調が或る一定の深さまで一様な黒さを保ち、黄褐色のB層へと急激に変化しA層とB層の境界が極めて明瞭な土壌である。

母材は古い火山灰が多いが砂石や泥岩の場合もある。ほとんどが残積土で、土壌の粒径組成は均一な場合が多く土壌層の堆積は緻密であり、通気性・透水性は悪い場合が多い。一般的に土壌生産性は高くスキの造林には好適の条件であるが、ヒノキの造林は凸地形部では良好であるが凹地形部ではやゝ過湿の条件である。

### 3.1.7 赤色土壌

赤味の強い土色（標準土色帳 5 YR 4/6 よりも赤く、2.5 YRの色相を持つものが多い）を持つ土壌で、本来は亜熱帯の高温多湿な気候下で生成されるものと考えられている。

日本に見られるこの種の土壌は、更新生の高温な気候下で生成されたものが比較的侵蝕されにくい地形（段丘地・棚状地形・丘陵地などの緩傾斜地——佐川町・日高村・伊野町・高知市）に残存した古い土壌（化石土）と考えられている。一般に土壌層の堆積状態は緻密で理化学も悪く、完全な成層状態を示さないものが見られる。この土壌は出現環境から乾性の形態を示すものが多く、一般的にはアカマツの天然更新は良好であるがヒノキの造林はあまり期待出来ない。

### 3.1.8 暗赤色土壌

この土壌は赤色土壌に似ているがそれよりも明度・彩度ともに低い暗赤色の土壌である。

本県では禰原町・佐川町・日高村・伊野町・高知市・南国市・土佐山田町の一部に見られ母材を異にする2種類の土壌が含まれる。

① 蛇紋岩・斑岩などの超塩基性岩を母材とするものと、② 石灰岩を母材にするものとである。

土壌の性質にはいずれも母材の影響が強く認められ弱酸性ないし塩基性の反応を呈する。① のものでは塩基の主成分がマグネシウム、② ではカルシウムからなり、それぞれ特有の性質を持っている。

この土壌の土性は一般に塩質が強く土壌層の堆積は緻密で構造の発達は悪く、生産性は劣っている。

### 3.1.9 乾性ポドゾル化土壌

寒冷多湿な気候条件の地域（池川町・本川村・大川村・本山町・大豊町・安芸市・馬路村）、特に針葉樹林下においては堆積腐植が厚く発達し、その強酸性腐植のために土壌の粘土が分解し、鉄やアルミニウムが溶出し有機物とともに下層に移動し、珪酸分が表層部に残留する。その結果表層には灰白色の層が形成され、下層では移動した鉄や腐植はふたたび沈積して集積層が出来る。

こうした一連の作用をポドゾル化作用、その結果形成された土壌をポドゾル、程度の弱いものをポドゾル化土壌と呼ぶ。

本県のごとく温帯に見られるものは、一定期間の乾燥状態が厚い未分解有機物層を形成してポドゾル化作用が生じたものと考えられ、乾性ポドゾル化土壌と呼ばれる。

本県で見られたポドゾルは低温・乾燥の条件にある高海拔（およそ1,500m以上）の急傾斜の尾根筋に小面積帯状に見られた。厚いA<sub>0</sub>層特にH層が形成せられ、溶脱層とともに通気性・透水性が悪く生産性は極めて劣った土壌であり、ヒノキの造林はやっと可能である。

### 3.1.10 砂丘未熟土壌

砂を母材として発達した土壌であり、主として海浜の波浪による運積砂丘に見られ、土佐湾沿岸の主要河川の河口部に連なって分布している。多くは砂礫層のみの乾燥の強い悪な土壌であるが、一部には古く

から地表植生を持ち表層に腐植を持った被覆砂丘が見られる。一般的には防風林の造成にも特殊な技術的配慮を必要とする林地で、生産性は極めて劣っており、クロマツ及び広葉樹の一部が生育可能である。

#### 3.1.11 岩石地

急傾斜、断崖状の傾斜面に見られ、小面積の露岩地及び岩石露頭の多く見られる地区とそれに付随した土壌の浅い地域である。

高岡郡仁淀村鳥形山の南東斜面に見られるが、生産性は極めて悪い。

(高知県林業試験場 入交幸三)

### 3.2 農地土壌

本県の農地は高知平野を中心として、海岸線沿いの平坦地に主に分布している。

これらの沖積地には灰色低地土壌が広く分布しており、南国市周辺や高南台地には多湿黒ボク土壌が分布する。低地には排水不良のグライ土壌が分布し、部分的に黒泥土壌が分布する。また海岸線沿いに細長く砂丘未熟土壌が分布している。

#### 3.2.1 黒ボク土壌

農地関係の黒ボク土壌は、山間地帯の緩傾斜地や洪積台地に点在し、畑地として利用されている。

物理的に苗木の栽培に適しているため、苗木はほとんど本土壌型で栽培されている。

#### 3.2.2 多湿黒ボク土壌

黒色の土壌の厚さ25～50cmまたはそれ以上で、下層は灰色か灰褐色の場合が多い。

南国市から土佐山田町にかけての洪積台地及び窪川町（高南台地）に主に分布しており、水田として利用されている。

南国市から土佐山田町にかけては、ハウス野菜・タバコが盛んに栽培されており高南台地では水稻単作である。

なお、高南台地は生産性高く、本県有数の穀倉地帯である。

#### 3.2.3 赤色土壌

農地関係の赤色土壌は、安芸市西部・芸西村に分布するが、その面積は狭い。

#### 3.2.4 黄色土壌

腐植含量低く、B層は7.5YR・10YRが主で明度・彩度も高い。

山間地及び丘陵地の傾斜面に点在し、県下全域に分布する。

生産性は母材により異なり、水成岩を母材とした土壌は一般に生産性が低く、結晶片岩を母材とした土壌は理化学性良く、生産性も高い。

#### 3.2.5 灰色低地土壌

作土下の色相は2.5Y・5Y・7.5Yで、明度は4またはそれより高く、彩度は2程度で各種の斑紋を持つ土壌。グライ層は表面下80cm以内には出現しない。

主として沖積地に分布し、水田として利用されている。

安芸平野・高知平野では、ハウス野菜・タバコなどの栽培が盛んである。

細粒灰色低地土壌は、作土下の土性が植土または埴壤土から成り保水性・保肥力共に良く、一般に生産性は高い。安芸平野・高知平野に広く分布する。

灰色低地土壌は、下層の土性は土で、透水性の大きな水田として利用されており、安田町に分布するが面積は狭い。



粗粒灰色低地土壤は、下層が砂質土壤かまたは砂礫層が浅部に存在する土壤で、河川の沿岸及び旧河川跡地等に分布し、土壤は老朽化を受けており、水稻は秋落し易い低位水田である。

### 3.2.6 グライ土壤

沖積地の低地及び山際の排水不良な低地に分布し、地下水位が高いため、一般に80cm以内より下部がグライ層となる低湿な水田である。

細粒グライ土壤は、下層の土性が埴土または埴壤土よりなる。高知平野・中村平野に分布する。なお、中筋川沿いの低湿地帯は水稻作付期間中に2～3回冠水するため低収となっている。

粗粒グライ土壤は、下層が砂質土壤かまたは砂礫層が浅部に存在する土壤である。

宿毛市及び東洋町に分布するが面積は狭い。

### 3.2.7 黒泥土壤

沖積地の低地に分布し、表層から50cm以内に黒色または黒褐色の有機物に富んだ層を有する。低位泥炭土壤よりも更に有機物の分解が進み、植物遺体のこん跡がほとんど認められない土壤で、全層または作土直下よりグライ層が現われる低湿な水田である。

南国市・高知市に分布するが面積は狭い。

### 3.2.8 砂丘未熟土壤

農地関係の砂丘未熟土壤は灌水施設を完備して、ハウス野菜が盛んに栽培されている。

(高知県農林技術研究所 徳橋伸)

## 4. 土地利用可能性分級等の概要

### 4.1 土地利用現況等の概要

高知県は、7106km<sup>2</sup>という広大な面積を有し、その80%が林野、10%が道路・河川等の無租地、残りの10%が農用地及び宅地等となっている。

山地が多く雨量が豊富（年間県下合計2,000mm以上）加えるに温暖な気候（年間県下平均16℃以上）という好条件に恵まれて林業は県下全般に盛んでスギ・ヒノキの造林或はしいたけ等の林業特産品の生産が行なわれている。

農業は耕地が少なく——平担地は、海岸地帯と河川流域の部分に限られ、約400km<sup>2</sup>、県下の5%強にしかすぎない。——しかも点在するという地形的な不利を、温暖な気候でカバーし、促成・抑制・半促成のハウス園芸野菜を中心に地域の特質化が図られている。

なお、本県の特色である米の二期作は、労働力の不足・米の減反などにより、年々減少しており昭和46年度では僅か797haとなっている。

また、普通畑は県下全域に分布しているが、山間部では近年労働力の不足や適当な換金作物がないため一部での自家用野菜や甘藷の栽培は行なわれているものゝ、大部分が植林されたり放棄されたりして林業化が進んでいる。

更に、本県は全国でも指折りの過疎県として人口の減少が著しかったが、近年その傾向は停滞のきざしを見せ、特に都市部の人口は急増しており、一般的な生活水準の向上、産業の発展或は交通輸送施設の整美化等に伴ない、住宅用地、工業用地並びに道路・鉄道・港湾用地の需要が増大し、年々土地の市街化が進んでいる。

#### 幡 多 地 域

（市街地）地域の中核として、それぞれ性格を異にする中村市、宿毛市、土佐清水市の3市がほぼ三角形をなして所在している。

中村市は、当面国鉄中村線の終着駅として幡多地域の拠点となっており、商業都市として発展している。

また、四国第2位の流域を有し、しかもその殆んどが本県にある四万十（渡）川の水質源調査が実施されており、河口を持つ同市としても、四万十川の保護と開発が期待されている。

宿毛市は、宿毛湾を中心とする漁業・養殖業・観光産業が栄えであるが、近年臨海工業の開発が検討され人々の論議を呼んでいる。

土佐清水市は、足摺海中公園の指定、足摺国定公園の国立公園への昇格などで、観光開発の大きな前進を図っている。また豊富な漁場に恵まれ、カツオ漁業基地としては従来より知られている。

（農地）水田は、松田川、中筋川、四万十川下流の低地にやゝまとまって分布しており、近年ハウス野菜が増加している。

普通畑は、人家に近い所では自家用野菜・甘藷が栽培されているが、他の場所では植林されたり、放棄されている。

桑は、西土佐村及び中村市に見られ中村市では水田にも植えられている。

海岸線沿いの丘陵には、かんきつ園があるが、近年ブルドーザーによる開園が行なわれており、割合集団園が多い。

（林地）北部の森林は、比較的造林が進み人工林が多いが、全体としては従来木炭の主産地であったこ

とから依然として広葉樹の占める割合が高く、しかも短期伐採の粗放施業の繰返えして低質化したところが多い。近年は木炭に変わり、しいたけ原木として多く利用されている。

造林樹種は、しだ地や 悪林地等がやゝ多いところから、ヒノキの占める割合がかなり高く、次いでスギ・マツとなっている。

今後は、四国西南地域の大規模林業圏開発計画のなかで、林地の高度利用が図られている。

#### 高 幡 地 域

(市街地) 須崎市が地域の中核として経済・文化・交通等あらゆる面での役割を有し、近郊に石灰石資源を恵まれ、関連産業(クリンカー・セメント・他)が発展している。

港湾施設においても、地形的条件は県都高知市にある浦戸湾をしのぎ、大型船舶の運航を可能ならしめている。

(農地) 水田は、須崎湾に流入する新荘川、多の郷川及び桜川の三河川に沿った低地と高南台地にまつまって分布している。特に高南台地は、地形条件から冷涼地で濃霧地帯であり、県下有数の米作地として、米質の良いことで有名である。

須崎市ではハウス野菜の栽培が盛んで、ビニールハウスの集団が見られる。

普通畑は、他の地域と同様減少している。

茶は、山地の東津野村、十和村に見られるが、面積は少ない。

葉山村、須崎市浦の内地区ではかんきつ園の集団がみられる。

(林地) 四万十川上流を占める地域は、殆んどが森林で林木の生育が良好なため人工林率も県平均(58%)をうわまわり、スギ・ヒノキの造林が図られている。

また、広葉樹のしいたけ原木としての利用も高く、しいたけ県下生産量の60%余を占めている。

中土佐町を中心とした海岸に近い地域は、しだ地や瘠悪林地が多く、天然の広葉樹やマツ林それに竹林が広がり人工林化は相当遅れているが、この地域でもヒノキを中心に造林が進められている。

#### 中 央 地 域

(市街地) 高知市は、本地域のみならず県全域の中核としての機能を有し、地形的にも開発不能な山地(① 北山・穴内山地の中央部、② 虚空蔵山脈の東端部)を除く殆んど全市部の利用が進められている。

農地の宅地化は勿論、山地の宅地開発も進められ、それがため地汙り危険区域も人為的に発生するなど自然環境の保全が当面の問題として論議されている。

自然環境の保全には、浦戸湾の埋め立てによる浸水も問題とされ、湾内埋め立て計画の再検討或は防潮堤の建設などが実施され、改めてきめ細かな開発が望まれている。

高知市の東に位置する南国市は平坦地に恵まれ、農業の各種振興施策が計画されている。

一方西方の土佐市も、四国第3位の仁淀川流域に所在し、豊富な用水を利用して以前より製紙工業が盛んであるが、市街地周辺の農地はハウス野菜の栽培が図られている。

(農地) 南部の高知市、南国市を中心とした低地は、物部川、国府川、仁淀川及び鏡川の各河川流域に発達した平坦水田で、県下最大の穀倉地帯であり農業の中心地である。水田の利用状況は、水稻の他にハウス野菜の栽培が盛んで、キュウリ・トマト・ピーマン・ナス等が栽培されている。

また、南国市ではタバコの栽培が盛んである。

海岸線沿いに細長く伸びる砂丘畑は、気象条件に恵まれ昔からハウス野菜の栽培が盛んである。

丘陵地の山及び山腹にはかんきつが栽培され、中央地域の全域に点在し、土佐市、高知市、南国市及び香我美町に集団園が見られる。

北部は耕地が少なく、山麓及び山腹の傾斜地に階段状に分布しており、水利の良い所が水田として利用されている。水田は残積、崩積の黄褐色土壌が主で、谷川沿いには埋積谷に細長く分布しており吉野川流域の土佐町、本山町及び大豊町には集団地が見られる。

作目は水稲単作で土佐町相川地区は単位面積当りの収量が高く、良質米の産地である。

普通畑は、他の地域同様減少している。

大豊町には、桑園の集団が見られ、県下最大の養蚕地帯である。

茶園は、仁淀村、吾川村、池川町に栽培されており、特に仁淀村は面積が多い。

(林地) 北部は、四国山地に接し、殆んどが森林である。降雨量も多く材木の生育が良好なため林業が盛んでスギ・ヒノキによる人工造林化もかなり進んでいる。

石鎚山及び剣山国定公園の区域にも含まれ高山や原生林があり、県民のリクリエーションの場としても広く利用されている。

南部の森林は、林地土壌も悪いことから人工造林地は少なく広葉樹或はマツ林の天然林が割合残されており、近年は自然保護が図られている。

## 安芸地域

(市街地) 地域の中核として安芸市それより40km東方に室戸市がある。

安芸市は、安芸川岸と海岸線沿いの平担地にハウス野菜中心の農業が盛んである。

また、良質の粘土を産し、古くから瓦・陶業が地場産業として知られている。

一方室戸市は、海岸段丘に所在する関係で平担地は少ないが、温暖な気候を生かして園芸が盛んである。

また、岩礁も多く漁場に恵まれていたこともあって、昔から漁業が栄え、近年は遠洋マグロ漁業の基地として発展しており、漁港の拡張が実施されている。

(農地) 耕地は海岸線沿いの低地及び海岸段丘、丘陵地に分布するが面積は少ない。

水田は、河川沿いに堆積した平担水田が主で、安芸平野は比較的面積が広い。また、安芸市赤野から室戸市羽根にかけての海岸段丘にも水施設の整備された所は、水田として利用されている。

水田の利用状況は、水稲の他にハウス野菜の栽培が盛んで、特に芸西村、安芸市に多い。

また、安芸市はタバコの栽培も行なわれており、その香気は名高い。

普通畑は、他の地域同様減少している。

安芸市、室戸市及び東洋町には、かんきつ園の集団が見られるがこれ等は近年山林を開園したものが多。

桑は東洋町に、茶は安芸市にみられるが、いずれも面積は少ない。

(林地) この地域は、降水量が特に多く(年平均3,000~3,500mm)林木の生長が一般に優れているため、人工造林率62%と県平均を上まわっている。

特に馬路村は、94%が森林で造林可能地については殆んど人工造林地として利用されているが、また同村魚梁瀬地区において、保護地区を設け天然杉の美林を育成していることでも有名である。

しかしながら、海岸地帯は木炭の生産地であったことから依然として広葉樹の占める割合が高く、天然のマツ林も多い。

造林樹種は、北部がスギ、中部から南部にかけてヒノキでマツについては天然更新が殆んどである。

(高知県農林技術研究所 徳橋 伸)

(農林部林業課 野村博之)

## 4.2 土地利用可能性分級の地域別の概要

高知県の土地利用可能性は、所定の分級基準に基づいて、2類地より8類地の7類に区分することができる。

### 2類地

県下で226Km<sup>2</sup>（シェア……3.2%）が2類地として区分されるが、海岸或は河川流域周辺の沖積・洪積平野が殆んどで、水田としての利用が多い。

なお、ハウス野菜の栽培は、県合計面積で17Km<sup>2</sup>弱と少ないが、その多くは2類地が使用されている。林地関係の2類地は、傾斜の影響もあり僅少である。

### 3類地

県下で396Km<sup>2</sup>（シェア……5.6%）の類地が、海岸或は河川流域の緩傾斜地に所在する。

3類地におけるP<sub>3</sub>土壌はP<sub>3</sub>土壌全体の僅か12%にすぎず傾斜による類地の後退がみられる。

水田と畑、一部に果樹園或は茶園としての利用が図られ、林地は僅少である。

### 4類地

県下で3,901Km<sup>2</sup>（シェア……54.9%）と最大の面積を有し、全市町村に存在している。

P<sub>2</sub>、P<sub>3</sub>土壌が4類地の75%を占め、標高と傾斜による類地の後退が解る。

一部に果樹園・桑園及び茶園（殆んどが4類地）の利用がみられるものゝ、大部分が林地で、造林が進められている。

なお、特記すべきはハウス野菜の栽培地で、僅少面積ではあるが海岸線沿いの砂地に、恵まれた気候と平坦地を利用して開発されている。

### 5類地

県下で2,026Km<sup>2</sup>（シェア……28.5%）と4類地に次ぐ面積であり、県東部の海岸に接する3カ町村を除く50カ市町村に存在している。

P<sub>2</sub>、P<sub>3</sub>土壌が5類地の87%を占め、こゝでも標高と傾斜による後退がみられる。

仁淀川山地では、一部桑園としての利用があるものゝ、全体としては林地として造林が進められている。

### 6類地

県下で50Km<sup>2</sup>（シェア……0.7%）にすぎないが、これはP<sub>5</sub>土壌が県合計で29Km<sup>2</sup>と少ないことに起因している。

6類地の大部分がH<sub>3</sub>に属し、しかもP<sub>5</sub>土が42%を占めていることから、積極的な利用は無理であろう。

奥深い多くの天然林野を活用し、自然環境の保護が適切と思われる。

### 7類地

県下で359Km<sup>2</sup>（シェア……5.1%）とほぼ3類地に必敵する面積が存在するが、その多くは山奥の急傾斜地である。

たゞ7類地の63%がP<sub>1</sub>、P<sub>2</sub>土壌であること、しかもH<sub>1</sub>、H<sub>2</sub>にその94%が存在しており造林化が進められている地域も多い。

県西部の海岸にも散在するが、これらの地域は足摺岬や柏島或は興津岬、浦の内湾（外洋部）等に代表される景観の地として国立公園及び県立公園の指定を受け、自然環境の保護が図られている。

#### 8 類地

本県の8類地は、市街地の55Km<sup>2</sup>（シェア……0.8%）と河川・ダム93Km<sup>2</sup>（シェア……1.3%）に分類される。

市街地としては、県都高知市をはじめとする9市と12町に区分され、交通輸送施設の整備、土地利用の合理化、生活環境の整備等々、各種の整備・開発計画に沿って、それぞれの地域の中核として繁栄を図っている。

河川には、四万十川、仁淀川及び吉野川が区分され、ダムは豊富な水資源の活用を目的とした早目浦ダム、魚梁瀬ダム、穴内ダム他が区分されている。

（高知県農林部農政課 武田信一）

（           "           武市親佳）

## B. 統計の部







# 1. 土地利用現況

## 1-1 土地利用現況別面積市町村別内訳

区 分 市 町 村	農 地										草			
	田				畑						農 地 計	利 用 草 地		
	普 通 田		特 殊 田	計	普 通 畑	牧 草 畑	樹 園 地			畑 計		永 年 牧 草 地	自 然 草 地	計
	一 年 一 作	一 年 二 作					果 樹 園	桑・ 園そ の 茶 園他	計					
高 知 市	2,273	250	2	2,525	549	28	136	38	174	751	3,276	46	—	46
室 戸 市	880	90	—	970	275	—	108	11	119	394	1,364	12	—	12
安 芸 市	718	562	0	1,280	244	3	141	67	208	435	1,715	42	—	42
南 国 市	2,225	1,325	0	3,550	340	—	241	23	264	604	4,154	21	—	21
土 佐 市	975	582	23	1,580	71	22	625	19	644	737	2,317	25	—	25
須 崎 市	896	134	0	1,030	129	—	317	52	369	498	1,528	—	—	—
中 村 市	2,383	136	1	2,520	415	—	216	96	312	727	3,247	38	—	38
宿 毛 市	1,544	115	1	1,660	299	—	286	24	310	602	2,262	4	—	4
土佐清水市	764	27	0	791	440	—	128	41	169	609	1,400	51	—	51
市 部 計	12,658	3,221	27	15,906	2,735	53	2,198	371	2,569	5,357	21,263	239	—	239
東 洋 町	248	13	—	261	16	—	53	22	75	91	352	—	—	—
奈 判 利 町	187	28	0	215	36	—	20	12	32	68	283	12	—	12
国 野 町	85	70	—	155	27	—	7	1	8	35	190	—	—	—
安 田 町	69	109	0	378	54	—	56	1	57	111	489	7	—	7
北 川 村	36	14	0	250	16	—	19	8	27	43	293	5	—	5
馬 路 村	54	—	—	54	9	—	9	1	10	19	73	—	—	—
芸 西 村	383	84	0	467	99	—	11	4	15	114	585	—	—	—
安芸郡計	1,462	3,118	0	1,780	257	—	175	49	224	481	2,261	24	—	24
赤 岡 町	0	52	—	52	12	—	1	—	1	13	65	—	—	—
香我美町	606	195	0	801	54	—	240	32	272	326	1,127	—	—	—
土佐山田町	1,071	279	0	1,350	150	—	80	19	99	249	1,599	23	—	23
野 市 町	623	467	0	1,090	100	—	31	28	59	159	1,249	—	—	—
夜 須 町	294	41	0	335	96	—	33	3	36	132	67	—	—	—
香 北 町	807	45	—	852	34	—	84	109	193	227	1,079	10	—	10
吉 川 町	92	99	—	191	34	—	—	0	0	34	225	—	—	—
物 部 村	220	6	0	226	149	—	29	171	200	349	575	43	—	43
香美郡計	3,713	1,184	0	4,897	629	—	498	362	860	1,489	6,386	76	—	76

地		林 地										宅 地	公 共 用 地 ・ そ の 他	合 計	
末 利 ( 用 原 草 野 地 )	草 地 計	人 工 林			天 然 林			未 立 木 地			除 地				林 地 計
		針 葉 樹	広 葉 樹	計	針 葉 樹	広 葉 樹	計	採 し 草 て 放 牧 に 利 用 地	そ の 他	計					
—	46	1,405	—	1,405	479	3,488	3,967	1	7	8	3	5,383	1,405	4,202	14,312
6	18	5,996	32	6,028	543	14,146	14,689	1	294	295	134	21,146	153	2,168	24,849
0	42	14,069	160	14,229	1,962	11,253	13,215	1	69	70	132	27,646	191	2,280	31,874
—	21	3,082	—	3,082	412	2,315	2,727	—	49	49	18	5,876	354	2,097	12,502
—	25	1,708	15	1,723	697	2,226	2,923	—	17	17	3	4,666	224	1,925	9,157
—	—	3,527	6	3,533	1,021	5,197	6,218	—	52	52	25	9,828	176	2,066	13,598
19	57	11,503	191	11,694	1,478	17,438	18,916	0	73	73	110	30,793	229	4,464	38,790
1	5	9,941	104	10,045	1,041	12,384	13,425	0	41	41	95	23,606	163	2,408	28,444
29	80	7,724	216	7,940	1,235	12,349	13,584	0	159	159	231	21,914	135	3,114	26,643
55	294	58,955	724	59,679	8,868	80,796	89,664	3	761	764	751	150,858	3,030	24,724	200,169
—	—	2,593	9	2,602	206	3,650	3,856	—	13	13	27	6,498	41	464	7,355
—	12	1,074	0	1,074	255	868	1,123	—	5	5	31	2,233	35	236	2,799
—	—	52	—	52	33	200	233	—	1	1	8	294	34	148	666
—	7	1,970	—	1,970	143	1,695	1,838	—	37	37	7	3,852	36	890	5,274
—	5	13,045	59	13,104	1,141	3,693	4,834	3	32	35	234	18,207	22	1,162	19,689
—	—	9,684	220	9,904	4,267	1,397	5,664	—	9	9	390	15,967	14	453	16,507
—	—	772	—	772	296	1,677	1,973	—	6	6	2	2,753	44	505	3,883
—	24	29,190	288	29,478	6,341	13,180	19,521	3	103	106	699	49,804	226	3,858	56,173
—	—	0	—	0	0	1	1	—	0	0	—	1	25	79	170
—	—	2,137	—	2,137	269	1,438	1,707	1	2	3	0	3,847	70	897	5,941
—	23	5,198	—	5,198	513	2,366	2,879	—	42	42	15	8,134	162	1,180	11,098
—	—	79	—	79	194	182	376	—	1	1	—	456	90	520	2,315
—	—	1,306	—	1,306	296	1,163	1,559	—	18	18	—	2,883	44	374	3,768
—	10	7,208	108	7,316	703	2,086	2,789	—	73	73	93	10,271	72	1,721	13,153
—	—	—	—	—	2	—	2	—	0	0	—	2	16	215	458
—	43	14,485	359	14,844	2,836	7,744	10,580	—	131	131	671	26,226	60	2,203	29,107
—	76	30,413	467	30,880	4,813	15,080	19,893	1	267	268	779	51,820	539	7,189	66,010

区 分 市 町 村	農 地										草			
	田				畑						農 地 計	利 用 草 地		
	普 通 田		特 殊 田	計	普 通 畑	牧 草 畑	樹 園 地			畑 計		永 年 牧 草 地	自 然 草 地	計
	一 年 一 作	一 年 二 作					果 樹 園	桑・ 園之 茶 園他	計					
本 山 町	333	3	0	336	74	—	11	22	33	107	443	3	—	3
大 豊 町	751	1	0	752	311	—	89	376	465	776	1,528	34	—	34
長岡郡計	1,084	4	0	1,088	385	—	100	398	498	883	1,971	37	—	37
鏡 村	154	6	—	160	75	—	15	18	33	108	268	—	—	—
土佐山村	147	3	0	150	69	—	5	12	17	86	236	—	—	—
土 佐 町	593	17	—	610	167	27	35	64	99	293	903	38	50	24
大 川 村	11	—	—	11	41	14	12	37	49	104	115	19	5	—
本 川 村	0	—	1	1	36	—	1	20	21	57	58	—	4	4
土佐郡計	905	26	1	932	388	41	68	151	219	648	1,580	57	59	116
伊 野 町	560	30	0	550	201	—	179	41	220	421	1,011	20	—	20
池 川 町	69	—	—	69	90	—	140	190	330	420	489	10	10	20
春 野 町	971	289	0	60	113	—	175	10	185	298	1,558	—	—	—
吾 川 村	79	0	0	79	181	—	39	162	201	382	461	—	10	10
吾 北 村	247	1	—	448	185	—	45	222	267	452	700	36	50	86
吾川郡計	1,926	320	0	2,246	770	—	578	625	1,203	1,973	4,219	66	70	136
中土佐町	325	12	0	337	66	—	31	5	36	102	439	—	—	—
佐 川 町	1,064	136	—	1,200	148	—	130	115	245	393	1,593	7	—	7
越 知 町	331	16	—	347	351	—	61	159	220	571	918	—	20	20
窪 川 町	2,202	208	—	2,410	237	3	16	22	38	278	2,688	37	5	42
椿 原 町	311	17	—	328	129	45	39	160	199	373	701	52	50	102
大野見村	259	21	—	280	35	—	1	26	27	62	342	8	—	8
東津野村	154	17	0	171	31	0	8	133	141	182	353	10	8	18
葉 山 村	222	12	—	234	42	—	245	48	293	335	569	40	5	45
仁 淀 村	57	—	—	57	62	—	8	192	200	262	319	40	8	48
日 高 村	450	28	—	478	52	—	144	48	192	244	722	—	—	—
高岡郡計	5,375	467	0	5,842	1,153	58	683	908	1,591	2,802	8,644	194	96	290
佐 賀 町	270	12	—	282	63	—	97	1	98	101	443	—	—	—
大 正 町	233	2	—	235	65	—	28	13	41	106	341	—	3	3
大 方 町	776	114	—	890	144	—	144	73	217	361	1,251	12	—	12

地		林										地		宅	公	合
未 利へ 用原 草野 地	草 地 計	人 工 林			天 然 林			未 立 木 地			そ の 他	林 地 計	地	共 用 地 ・ そ の 他	計	
		針 葉 樹	広 葉 樹	計	針 葉 樹	広 葉 樹	計	採 し て 放 牧 に 利 用 地	そ の 他	計						
—	3	8,140	238	8,378	675	2,503	3,178	—	26	26	84	11,666	47	1,277	13,436	
456	490	15,286	107	15,393	744	9,681	10,425	0	289	289	202	26,309	103	3,624	32,054	
456	493	23,426	345	23,771	1,419	12,184	13,603	0	315	315	286	37,975	150	4,901	45,490	
—	—	2,384	—	2,384	167	2,454	2,621	—	25	25	—	5,030	16	732	6,046	
—	—	2,550	—	2,550	137	2,530	2,667	—	18	18	2	5,237	11	457	5,941	
24	112	13,361	155	13,516	382	3,952	4,334	0	156	156	88	18,094	59	1,928	21,096	
—	24	5,573	95	5,668	360	2,760	3,120	—	19	19	87	8,894	9	467	9,509	
—	4	12,556	435	12,991	1,222	4,814	6,076	1	46	47	173	20,287	9	476	20,834	
24	140	36,424	685	37,109	2,308	16,510	18,818	1	264	265	1,350	57,542	104	4,060	63,426	
27	47	2,756	2	2,758	191	4,067	4,258	1	34	35	0	7,051	125	1,752	9,986	
31	51	8,803	127	8,930	562	3,173	3,735	—	192	192	251	13,108	31	572	14,251	
—	—	385	—	385	171	1,171	1,342	—	9	9	3	1,739	139	110	4,546	
0	10	4,130	9	4,139	233	2,190	2,428	0	261	261	54	6,882	30	969	8,352	
164	250	8,015	1	8,016	358	5,374	5,732	0	156	156	21	13,925	54	1,276	16,205	
222	358	24,089	139	24,228	1,520	15,975	17,495	1	652	653	329	42,705	379	5,679	53,340	
7	7	1,996	9	2,005	459	5,597	6,056	0	9	9	36	8,106	48	720	9,320	
4	11	3,434	4	3,438	634	2,596	3,230	0	32	32	7	6,707	96	2,032	10,439	
433	453	4,162	2	4,164	503	3,021	3,524	0	65	65	3	7,756	73	1,779	19,979	
—	42	13,060	98	13,158	1,229	8,434	9,663	—	18	18	140	22,979	145	1,956	27,810	
1,602	1,704	9,724	24	9,748	1,331	7,066	8,427	0	938	938	169	19,282	56	1,891	23,634	
59	67	5,351	26	5,377	442	3,389	3,831	0	13	13	74	9,295	17	314	10,035	
559	577	5,705	13	5,718	806	4,696	5,502	0	42	242	106	11,568	28	651	13,177	
219	264	2,816	0	2,816	423	1,893	2,316	0	63	63	18	5,213	33	600	6,679	
—	48	5,116	0	5,116	285	3,375	3,660	—	123	123	19	8,918	29	1,288	10,602	
5	5	1,240	—	1,240	333	1,140	1,473	0	22	22	1	2,736	38	949	4,450	
2,888	3,178	52,604	176	52,780	6,445	41,237	47,682	0	1,525	1,525	573	102,560	563	12,180	127,125	
18	18	2,448	10	2,458	471	3,163	3,634	0	42	42	17	6,151	24	971	7,607	
153	156	9,403	156	9,559	1,376	7,276	8,652	0	37	37	151	18,399	26	1,029	19,951	
54	66	2,062	37	2,099	1,022	4,433	5,455	0	93	93	28	7,675	82	2,213	11,287	

区 分 市 町 村	農 地											草		
	田				畑						農 地 計	利 用 草 地		
	普通田		特 殊 田	計	普 通 田	牧 草 畑	樹 園 地			畑 計		永 年 牧 草 地	自 然 草 地	計
	一 年 一 作	一 年 二 作					果 樹 園	桑・ 栗 ・ 茶 園 他	計					
大月町	444	17	—	461	354	—	125	16	141	495	956	96	—	96
十和村	235	0	—	235	78	—	15	124	139	217	422	10	5	15
西土佐村	367	4	0	371	67	—	27	125	152	219	590	—	2	2
三原村	365	10	0	375	62	—	35	6	41	103	478	66	—	66
幡多郡計	2,690	159	0	2,849	833	—	471	358	829	1,662	4,511	184	10	194
郡部計	17,155	2,478	1	19,634	4,415	99	2,573	2,851	5,424	9,938	29,572	638	235	873
県計	29,813	5,699	28	35,540	7,150	152	4,771	3,222	7,993	15,295	50,835	877	235	1,112

1-2 D. I. D. おおむね10万人以上の都市の土地利用現況の内訳

区 分 市	市 街 地 の 内 訳								
	商業区	工 業 区			住宅区	そ の 他			
		重工業地	軽工業地	計		漁業区	運輸区	公共区	計
高知市	234	332	160	492	1,963	30	95	135	260
合計	234	332	160	492	1,963	30	95	135	260

地		林 地											宅 地	公 共 用 地 ・ そ の 他	合 計
未 利 用 原 草 野 地	草 地	人 工 林			天 然 林			未 立 木 地			除 地	林 地			
		針 葉 樹	広 葉 樹	計	針 葉 樹	広 葉 樹	計	採 草 放 牧 に 利 用 地	そ の 他	計					
—	96	1,404	11	1,415	621	4,654	5,275	1	51	52	56	6,798	57	2,516	10,423
49	64	5,576	147	5,723	1,372	7,661	9,033	0	60	60	91	14,907	29	908	16,360
28	30	10,676	320	10,996	1,644	10,085	11,729	0	22	22	241	22,988	34	1,148	24,790
—	66	4,296	82	4,378	411	2,334	2,745	—	8	8	105	7,236	23	644	8,447
302	496	35,865	763	36,628	6,917	39,606	46,523	1	313	314	689	84,154	275	9,429	98,865
3,892	4,765	232,011	2,863	234,874	29,763	153,772	183,535	7	3,439	3,446	4,705	426,560	2,236	47,296	510,429
3,947	5,059	290,966	3,587	294,553	38,631	234,568	273,199	10	4,200	4,210	5,456	577,418	5,266	72,020	710,598

単位 ha

市街地計	市 街 地 外 の 内 訳							合 計
	農 地	草 地	林 地	宅 地	公共用地	そ の 他	計	
2,949	3,276	46	5,383	122	110	2,426	11,363	14,312
2,949	3,276	46	5,383	122	110	2,426	11,363	14,312

## 2. 自然的土地条件

### 2-1 傾斜区分別面積市町村別内訳

単位 km<sup>2</sup>

傾斜区分 市町村	0°～3°	3°～8	8°～15°	15°～20°	20°～30°	30°～40°	40°～	河川・ダム	合計	備考
高知市	52	3	26	29	27	2	2	2	143	
室戸市	18	8	11	25	109	66	12	—	249	
安芸市	16	4	9	24	85	146	35	—	319	
南国市	46	5	4	20	41	8	—	1	125	
土佐市	20	6	8	16	27	12	1	2	92	
須崎市	19	—	7	32	44	28	6	—	136	
中村市	29	9	44	59	152	77	4	4	388	
宿毛市	17	10	20	68	113	49	7	—	284	
土佐清水市	15	14	31	60	96	47	3	—	266	
市部計	232	59	160	333	694	435	70	19	2002	
東洋町	9	—	3	10	18	27	6	—	73	
奈半利町	2	—	2	6	10	8	—	—	28	
田野町	4	1	—	1	1	—	—	—	7	
安田町	3	1	2	16	18	13	—	—	53	
北川村	2	—	—	14	69	98	13	1	197	
馬路村	—	—	—	9	80	60	9	7	165	
芸西村	5	2	2	10	17	3	—	—	39	
安芸郡計	25	4	9	66	213	209	28	8	562	
赤岡町	1	1	—	—	—	—	—	—	2	
香我美町	4	5	8	9	32	1	—	—	59	
土佐山田町	13	4	3	33	51	4	—	3	111	
野市町	12	3	—	3	4	1	—	—	23	
夜須町	2	—	7	10	18	1	—	—	38	
香北町	—	6	4	22	48	40	10	1	131	
吉川村	5	0	—	—	—	—	—	—	5	
物部村	—	—	—	6	63	158	60	4	291	
香美郡計	37	19	22	83	216	205	70	8	660	
本山町	—	2	10	14	55	45	4	4	134	
大豊町	—	—	4	45	189	77	3	3	321	
長岡郡計	—	2	14	59	244	122	7	7	455	



単位 km<sup>2</sup>

傾斜 区分 市町村	0°~3°	3°~8°	8°~15°	15°~20°	20°~30°	30°~40°	40°~	河川・ダム	合計	備考
鏡 村	—	0	1	10	33	16	1	0	61	
土佐山村	—	—	—	5	19	28	7	—	59	
土佐町	—	2	10	33	76	69	15	6	211	
大川村	—	—	—	5	33	41	10	6	95	
本川村	—	—	—	2	77	80	43	6	208	
土佐郡計	—	2	11	55	238	234	76	18	634	
伊野町	5	—	11	16	43	17	5	3	100	
池川町	—	—	—	11	32	75	24	—	142	
春野町	16	—	12	8	7	1	—	1	45	
吾川村	—	—	—	5	18	43	11	7	84	
吾北村	—	—	—	21	44	78	19	—	162	
吾川郡計	21	—	23	61	144	214	59	11	533	
中土佐町	8	—	2	15	42	23	3	—	93	
佐川町	1	9	13	25	32	12	2	—	104	
越知町	6	2	1	10	25	54	3	9	110	
窪川町	26	4	23	68	86	56	5	—	278	
禰原町	—	—	8	33	118	74	3	—	236	
大野見村	2	—	—	22	58	18	—	—	100	
東津野村	—	—	1	27	58	45	1	—	132	
葉山村	—	2	2	15	28	14	6	—	67	
仁淀村	—	—	1	15	40	36	11	3	106	
日高村	4	—	9	16	11	3	—	2	45	
高岡郡計	57	27	60	246	498	335	34	14	1271	
佐賀町	5	—	3	16	45	6	1	—	76	
大正町	7	2	0	24	104	57	6	—	200	
大方町	11	8	21	27	28	18	—	—	113	
大月町	1	9	22	34	27	8	3	—	104	
十和村	9	1	—	13	72	68	1	—	164	
西土佐村	3	—	—	32	111	90	4	8	248	
三原村	6	11	8	7	35	17	—	—	84	
幡多郡計	42	31	54	153	422	264	15	8	989	
郡部計	182	85	193	723	1975	1583	289	74	5104	
県計	414	144	353	1056	2669	2018	359	93	7106	

2 - 2 標高区分別面積市町村別内別

単位 km<sup>2</sup>

標高 区分 市町村	0~100m	100~200m	200~400m	400~600m	600~800m	800~1000m	1000~1500m	1500m ~	河川・ ダム	合 計	備考
高 知 市	102	20	16	3	—	—	—	—	2	143	
室 戸 市	50	46	68	66	14	5	0	—	—	249	
安 芸 市	47	31	90	75	39	24	13	—	—	319	
南 国 市	71	11	18	10	8	6	0	—	1	125	
土 佐 市	50	21	17	2	0	—	—	—	2	92	
須 崎 市	70	43	19	3	1	—	—	—	—	136	
中 村 市	129	86	10	33	6	—	—	—	14	388	
宿 毛 市	95	65	91	23	5	4	1	—	—	284	
土佐清水市	88	62	76	31	8	1	—	—	—	266	
市 部 計	702	385	515	246	81	40	14	—	19	2002	
東 洋 町	29	22	12	7	3	—	—	—	—	73	
奈半利町	7	3	9	3	5	1	—	—	—	28	
田 野 町	5	1	1	—	—	—	—	—	—	7	
安 田 町	8	15	19	8	3	—	—	—	—	53	
北 川 村	7	10	48	78	36	15	2	—	1	197	
馬 路 村	—	—	13	33	52	37	23	—	7	165	
芸 西 村	11	8	13	5	2	—	—	—	—	39	
安芸郡計	67	59	115	134	101	53	25	—	8	562	
赤 岡 町	2	—	—	—	—	—	—	—	—	2	
香我美町	15	12	11	16	5	—	—	—	—	59	
土佐山田町	30	19	20	20	14	5	0	—	3	111	
野 市 町	22	1	0	—	—	—	—	—	—	23	
夜 須 町	16	7	8	3	4	—	—	—	—	38	
香 北 町	2	15	29	34	20	16	14	—	1	131	
吉 川 村	5	—	—	—	—	—	—	—	—	5	
物 部 村	—	—	34	57	50	48	85	13	4	291	
香美郡計	92	54	102	130	93	69	99	13	8	660	
本 山 町	—	—	26	34	25	31	14	0	4	134	
大 豊 町	—	2	42	61	57	93	63	0	3	321	
長岡郡計	—	2	68	95	82	124	77	0	7	455	
鏡 村	1	7	21	11	20	1	—	—	0	61	
土佐山村	—	2	20	18	13	5	1	—	—	59	

単位 km<sup>2</sup>

市町村	標高区分								河川・ダム	合計	備考
	0~100m	100~200m	200~400m	400~600m	600~800m	800~1000m	1000~1500m	1500m~			
土佐町	—	—	30	72	54	20	29	0	6	211	
大川村	—	—	—	17	19	22	31	0	6	95	
本川村	—	—	—	10	49	50	80	13	6	208	
土佐郡計	1	9	71	128	155	98	141	13	18	634	
伊野町	25	16	25	21	9	1	—	—	3	100	
池川町	—	3	22	32	29	29	26	1	—	142	
春野町	42	1	1	—	—	—	—	—	1	45	
吾川村	3	—	18	16	16	13	11	0	7	84	
吾北村	3	6	39	54	41	18	1	—	—	162	
吾川郡計	73	26	105	123	95	61	38	1	11	533	
中土佐町	32	25	31	4	1	0	—	—	—	93	
佐川町	25	30	31	14	4	0	—	—	—	104	
越知町	10	7	33	25	17	9	0	—	9	110	
窪川町	10	36	159	53	17	3	0	—	—	278	
鱈原町	—	—	28	65	76	42	25	—	—	236	
大野見村	—	—	30	56	13	1	—	—	—	100	
東津野村	—	—	6	55	35	18	18	—	—	132	
葉山村	4	13	30	10	8	2	0	—	—	67	
仁淀村	—	—	14	26	35	19	9	—	3	106	
日高村	16	16	10	1	—	—	—	—	2	55	
高岡郡計	97	127	372	309	206	94	52	—	14	1271	
佐賀町	19	26	29	2	0	—	—	—	—	76	
大正町	5	9	94	64	25	3	0	—	—	200	
大方町	50	24	27	12	0	—	—	—	—	113	
大月町	45	40	18	1	—	—	—	—	—	104	
十和村	10	22	69	44	15	3	1	—	—	164	
西土佐村	20	48	102	48	13	8	1	—	8	248	
三原村	2	23	52	6	1	0	—	—	—	84	
幡多郡計	151	192	391	177	54	14	2	—	8	989	
郡部計	481	469	1224	1096	786	513	434	27	74	5104	
県計	1183	854	1739	1342	867	553	448	27	93	7106	

2-3 地形区分別面積市町村別内訳

地形区分 市町村	山 地					盆 地 ・ 丘 陵			
	大起伏 山 地	中起伏 山 地	小起伏 山 地	山麓地	計	大起伏 丘陵地	小起伏 丘陵地	砂礫台地 (高位)	砂礫台地 (中位)
高 知 市	—	—	45	—	45	12	18	3	1
室 戸 市	57	81	63	12	213	—	—	6	10
安 芸 市	131	73	68	24	296	—	—	2	4
南 国 市	—	14	33	11	58	2	9	1	14
土 佐 市	—	4	41	2	47	3	20	—	—
須 崎 市	—	14	81	2	97	9	12	0	1
中 村 市	3	135	133	6	277	18	42	0	3
宿 毛 市	28	51	129	—	208	22	28	2	2
土佐清水市	6	55	131	24	216	9	11	7	9
市 部 計	225	427	724	81	1,457	75	140	21	44
東 洋 町	3	26	22	11	62	—	—	0	0
奈半利町	8	2	7	5	22	—	—	1	2
田 野 町	—	—	1	1	2	—	—	0	1
安 田 町	1	18	21	5	45	—	—	1	1
北 川 村	76	93	16	4	189	—	—	—	0
馬 路 村	78	67	11	—	156	—	—	—	0
芸 西 村	—	5	18	7	30	—	—	1	1
安芸郡計	166	211	96	33	506	—	—	3	5
赤 岡 町	—	—	—	1	1	—	—	—	—
香我美町	—	8	26	15	49	—	—	1	3
土佐山田町	—	16	67	7	90	—	—	1	13
野 市 町	—	—	7	3	10	—	—	—	7
夜 須 町	—	1	19	13	33	—	—	0	1
香 北 町	46	36	28	—	120	—	—	1	8
吉 川 村	—	—	—	—	—	—	—	—	0
物 部 村	207	63	14	—	284	—	—	1	1
香美郡計	253	124	171	39	587	—	—	4	33
本 山 町	73	28	27	—	128	—	—	0	1
大 豊 町	194	82	40	—	316	—	—	—	1
長岡郡計	267	110	67	—	444	—	—	0	2
鏡 村	17	27	17	—	61	—	—	—	—

単位 km<sup>2</sup>

地・段丘		低地						河川・ダム	合計
砂礫台地 段丘地 (低地)	計	扇状地 性低地	氾濫原 性低地	三角州 性低地	自然堤防 砂州	埋立地 干拓地	計		
1	35	19	11	16	6	9	61	2	143
0	20	12	1	—	3	—	16	—	249
1	7	13	1	—	2	—	16	—	319
1	27	24	10	—	5	—	39	1	125
—	23	16	2	—	2	0	20	2	92
1	23	11	0	2	1	2	16	—	136
2	65	18	13	—	1	0	32	14	388
—	54	13	5	2	—	2	22	—	284
0	36	9	2	—	3	0	14	—	266
10	290	135	45	20	23	13	236	19	2,002
0	0	10	—	—	1	—	11	—	73
1	4	2	0	0	0	—	2	—	28
1	2	2	0	—	1	—	3	—	7
0	2	3	2	—	1	—	6	—	53
0	0	7	—	—	—	—	7	1	197
0	0	2	—	—	—	—	2	7	165
2	4	2	1	—	2	—	5	—	39
4	12	28	3	0	5	—	36	8	562
—	—	—	0	—	1	—	1	—	2
—	4	4	1	—	1	—	6	—	59
—	14	4	—	—	—	—	4	3	111
—	7	6	0	—	—	—	6	—	23
—	1	2	1	—	1	—	4	—	38
0	9	1	—	—	—	—	1	1	131
—	0	3	0	—	2	0	5	—	5
—	2	1	—	—	—	—	1	4	291
0	37	21	2	—	5	0	28	8	660
1	2	—	—	—	—	—	—	4	134
1	2	—	—	—	—	—	—	3	321
2	4	—	—	—	—	—	—	7	455
—	—	—	—	—	—	—	—	—	61

地形 区分 市町村	山 地					盆 地 ・ 丘 陵			
	大起伏 山 地	中起伏 山 地	小起伏 山 地	山麓地	計	大起伏 丘陵注	小起伏 丘陵地	砂礫台地 (高位)	砂礫台地 (中位)
土佐山村	28	20	11	—	59	—	—	—	—
土佐町	90	48	62	—	200	—	—	—	—
大川村	89	—	—	—	89	—	—	—	2
本川村	150	52	—	—	202	—	—	—	—
土佐郡計	374	147	90	—	611	—	—	—	2
伊野町	37	18	7	—	72	1	5	—	—
池川町	126	15	—	—	141	—	—	—	1
春野町	—	—	6	2	8	5	13	—	—
吾川村	74	3	—	—	77	—	—	—	—
吾北村	96	64	—	—	160	—	—	—	—
吾川郡計	333	100	23	2	458	16	18	—	1
中土佐町	—	18	66	—	84	—	—	0	1
佐川町	2	30	28	—	60	10	18	2	1
越知町	46	47	3	—	96	0	2	0	1
窪川町	5	69	123	—	197	22	30	4	3
禰原町	51	143	38	—	232	—	—	1	2
大野見村	4	38	51	—	93	—	—	0	2
東津野村	51	47	30	—	128	—	—	1	2
葉山村	17	20	11	2	50	12	—	0	2
仁淀村	69	34	—	—	103	—	—	—	—
日高村	—	5	21	—	26	7	6	—	—
高岡郡計	245	451	371	2	1,069	51	56	8	14
佐賀町	—	26	37	—	63	2	5	0	1
大正町	12	81	103	—	196	1	1	0	2
大方町	—	35	38	—	73	15	13	2	2
大月町	—	6	53	4	63	16	15	2	6
十和村	34	75	52	—	161	—	—	1	2
西土佐村	41	129	65	—	235	—	—	1	2
三原村	13	18	38	—	69	—	6	2	2
幡多郡計	100	370	386	4	860	34	40	8	17
郡部計	1,738	1,513	1,204	80	4,535	101	114	23	74
県計	1,963	1,940	1,928	161	5,992	176	254	44	118

単位 km<sup>2</sup>

地・段丘		低地						河川・ダム	合計
砂礫台地 段丘地 (低地)	計	扇状地 性低地	氾濫原 性低地	三角洲 性低地	自然堤防 砂州	埋立地 干拓地	計		
—	—	—	—	—	—	—	—	—	59
1	3	2	—	—	—	—	2	6	211
—	—	—	—	—	—	—	—	6	95
—	—	—	—	—	—	—	—	6	208
1	3	2	—	—	—	—	2	18	634
—	16	6	2	—	1	—	9	3	100
—	1	—	—	—	—	—	—	—	142
—	18	12	4	—	2	—	18	1	45
—	—	—	—	—	—	—	—	7	84
—	—	2	—	—	—	—	2	—	162
—	35	20	6	—	3	—	29	11	533
—	1	7	—	—	1	—	8	—	93
—	31	13	—	—	—	—	13	—	104
—	3	2	—	—	—	—	2	9	110
2	61	20	—	—	—	—	20	—	278
—	3	1	—	—	—	—	1	—	236
2	4	3	—	—	—	—	3	—	100
0	3	1	—	—	—	—	1	—	132
3	17	0	—	—	—	—	0	—	67
—	—	—	—	—	—	—	—	3	106
—	13	2	2	—	0	—	4	2	45
7	136	49	2	—	1	—	52	14	1,271
0	8	4	—	—	1	—	5	—	76
0	4	0	—	—	—	—	0	—	200
0	32	3	3	—	2	—	8	—	113
2	41	0	—	—	—	—	0	—	164
0	3	—	—	—	—	—	—	—	164
0	3	2	—	—	—	—	2	8	248
1	11	4	—	—	—	—	4	—	84
3	102	13	3	—	3	—	19	8	989
17	329	133	16	0	17	0	166	74	5,104
27	619	268	61	20	40	13	402	93	7,106

2-4 表層地質分布面積市町村別内訳

地層地質 市町村	未固結堆積物				未固結～ 固結堆積物				固 結 堆 積												
	泥	砂	礫	計	泥 岩	砂 岩	礫 岩	計	泥岩がち互層			砂岩・ 泥岩互層		砂岩がち互層			御 荷 鉢 緑色岩類				
									alt	ms <sub>1</sub>	ms <sub>2</sub>	ms <sub>3</sub>	alt <sub>1</sub>	alt <sub>2</sub>	altms <sub>1</sub>	altms <sub>2</sub>	altms <sub>3</sub>	M <sub>1</sub>	M <sub>2</sub>		
									alt	ms <sub>1</sub>	ms <sub>2</sub>	ms <sub>3</sub>	alt <sub>1</sub>	alt <sub>2</sub>	altms <sub>1</sub>	altms <sub>2</sub>	altms <sub>3</sub>	M <sub>1</sub>	M <sub>2</sub>		
高知市	3	4	24	3	65	—	—	12	12	—	—	—	—	—	19	—	16	11	—	—	1
室戸市	2	3	12	2	19	0	—	0	0	227	—	—	—	—	—	2	—	—	—	—	—
安芸市	5	6	13	3	27	—	2	2	4	56	219	—	—	—	—	11	—	—	—	—	—
南国市	12	4	36	4	56	—	—	2	2	—	4	—	—	—	26	—	12	2	—	—	2
土佐市	3	3	15	—	21	—	—	—	—	—	17	—	—	—	—	37	—	11	—	—	2
須崎市	2	1	13	—	16	—	—	—	—	—	81	—	—	—	—	—	28	4	—	—	2
中村市	12	1	21	1	35	—	—	—	—	28	115	—	—	—	—	2	192	—	—	—	—
宿毛市	9	—	10	2	21	—	—	—	—	—	95	—	—	—	—	63	99	—	—	—	0
土佐清水市	3	2	1	15	21	—	—	—	—	96	130	—	—	—	—	7	—	—	—	—	—
市部計	82	24	145	30	281	0	2	16	18	407	661	—	—	—	45	74	395	28	—	—	7
東洋町	—	1	5	—	6	—	—	—	—	19	—	—	—	—	—	47	—	—	—	—	—
奈半利町	1	2	2	1	6	—	—	1	1	11	—	—	—	—	—	10	—	—	—	—	—
田野町	—	1	1	1	3	—	0	0	0	—	—	—	—	—	—	4	—	—	—	—	—
安田町	1	2	1	—	4	—	0	2	2	18	—	—	—	—	—	29	—	—	—	—	—
北川村	—	—	3	—	3	—	—	—	—	44	5	—	—	—	—	143	—	—	—	—	—
馬路村	—	—	—	—	—	—	—	—	—	11	130	—	—	—	—	14	—	—	—	—	—
芸西村	3	1	4	1	9	—	—	—	—	—	28	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
安芸郡計	5	7	16	3	31	—	0	3	3	103	163	—	—	—	—	247	—	—	—	—	—
赤岡町	1	1	0	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
香我美町	2	—	4	1	7	—	—	—	—	—	16	—	—	—	—	—	31	—	—	—	—
土佐山田町	—	—	6	3	9	—	—	—	—	—	5	—	—	—	—	56	—	3	7	—	1
野市町	—	—	16	—	16	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	—	—	—	0
夜須町	1	1	—	—	2	—	—	—	—	—	31	—	—	—	—	—	5	—	—	—	—
香北町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	31	—	—	—	—	—	18	—	—	—	3
吉川村	1	2	2	—	5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	—	—	—	—	—
物部村	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	21	—	—	—	—	—	178	—	2	4	5
香美郡計	5	4	28	4	41	—	—	—	—	—	104	—	—	—	—	—	239	7	2	4	9
本山町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	17	15	—
大豊町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	43	35	0
長岡郡	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	60	50	0
鏡村	—	—	—	—	—	—	—	13	13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	—	2
土佐山村	—	—	—	—	—	—	—	6	6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
土佐町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	36	23	0
大川村	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—



単位 km<sup>2</sup>

物				変成岩					火山性岩石			深成岩および一部変成岩					河川・ダム	合計					
チャート	凝灰岩	赤色頁岩	礫岩		玄武岩質溶岩	計	千枚岩	黒色片岩を主とする岩層	砂質片岩	緑色片岩・石英片岩を主とする岩層	石灰岩片岩	計	安山岩	流紋岩	計	花崗岩質岩石	斑岩	三滝火成岩類	角閃岩類	蛇紋岩類	計	ダム	計
			cg2	cg																			
2	5	—	—	—	—	54	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	9	10	2	143
—	—	0	—	0	1	230	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	249
1	1	—	—	0	—	288	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	259
3	16	—	—	—	—	65	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	1	125
2	—	—	—	—	0	69	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	92
2	—	2	—	—	1	120	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	136
—	1	—	—	1	—	339	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	14	388
—	—	3	—	—	—	260	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	—	—	—	—	3	—	284
—	—	—	—	2	—	235	—	—	—	—	—	—	—	—	—	10	—	—	—	—	10	—	266
10	23	5	—	3	2	1,660	—	—	—	—	—	—	—	—	—	13	—	—	1	10	24	19	2,002
—	—	—	—	1	—	67	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	73
—	—	—	—	—	—	21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	28
—	—	—	—	—	—	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7
—	—	—	—	—	—	47	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	53
—	—	—	—	1	—	193	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	197
3	—	—	—	—	—	158	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7	165
0	2	—	—	—	—	30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	39
3	2	—	—	2	—	520	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8	562
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0	0	—	2
0	0	—	—	—	—	52	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	59
10	15	—	1	—	—	98	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	110
0	1	—	—	—	—	7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	—	24
0	—	—	—	—	—	36	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	38
6	19	—	—	—	—	130	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	131
—	—	—	—	—	—	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5
10	—	—	—	—	—	286	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	4	291
26	35	—	1	—	—	609	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	2	2	8	660
1	—	—	—	—	—	35	—	70	0	24	—	94	—	—	—	—	—	—	—	1	1	4	134
10	3	—	—	—	—	152	—	102	1	63	—	166	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	321
11	3	—	—	—	—	187	—	172	1	87	—	260	—	—	—	—	—	—	—	1	1	7	455
6	16	—	—	—	—	47	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	0	61
5	20	—	—	—	—	52	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	—	59
0	—	—	—	—	—	83	—	79	—	43	—	122	—	—	—	0	—	—	—	—	0	6	211
—	—	—	—	—	—	—	—	40	—	49	—	89	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6	95

表層地質 市町村	未固結堆積物				未固結～ 固結堆積物				固 結 堆 積											
	泥	砂	礫	計	泥 岩	砂 岩	礫 岩	計	泥岩がち互層			砂岩・ 泥岩互層		砂岩がち互層			御 荷 鉦 緑 色 岩 類		石 灰 岩	
									altms <sub>1</sub>	altms <sub>2</sub>	altms <sub>3</sub>	alt <sub>1</sub>	alt <sub>2</sub>	altsm <sub>1</sub>	altsm <sub>2</sub>	altsm <sub>3</sub>	M <sub>1</sub>	M <sub>2</sub>		
本 川 市	—	—	—	—	—	—	—	—	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
土 佐 郡 計	—	—	—	—	—	—	—	19	19	0	—	—	—	66	—	3	—	38	23	5
伊 野 町	—	—	2	—	2	—	—	12	12	—	0	—	—	42	—	—	6	—	—	3
池 川 町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	19	—	—	—	19	—	7
春 野 町	4	3	13	—	20	—	—	—	—	8	—	—	—	—	14	1	—	—	—	—
吾 川 村	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	55	—	—	4	—	—	3
吾 北 村	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	45	—	—	—	2	—	6
吾 川 郡 計	4	3	15	—	22	—	—	12	12	—	8	—	—	161	—	14	11	21	—	19
中 土 佐 町	—	1	4	—	5	—	—	—	—	87	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
佐 川 町	—	—	19	—	19	—	—	3	3	—	21	—	—	19	—	3	23	—	—	6
越 知 町	—	2	—	—	2	—	—	15	15	—	4	—	—	40	—	5	12	—	—	—
窪 川 町	—	1	3	2	—	—	—	—	—	186	—	—	—	—	58	—	—	—	—	—
禰 原 町	—	—	—	—	—	—	—	48	48	—	90	—	—	31	—	31	13	—	—	8
大 野 見 村	—	—	—	—	—	—	—	—	—	99	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
東 津 野 村	—	—	—	—	—	—	—	—	—	50	—	—	—	11	—	29	28	—	—	9
葉 山 村	—	—	1	—	1	—	—	—	—	19	—	—	—	—	29	15	—	—	—	2
仁 淀 村	—	—	—	—	—	—	—	9	9	—	4	2	—	50	—	—	13	—	—	11
日 高 村	—	—	10	—	10	—	—	2	2	—	2	—	—	10	—	0	—	—	—	4
高 岡 郡 計	—	4	6	6	—	—	—	77	77	—	562	2	—	161	—	155	104	—	—	40
佐 賀 町	—	—	2	—	2	—	—	—	5	20	—	—	—	—	47	—	—	—	—	—
大 正 町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	91	—	—	—	—	108	—	—	—	—	—
大 方 町	—	2	3	—	5	—	—	—	44	25	—	—	—	9	32	—	—	—	—	—
大 月 町	—	—	2	—	2	—	—	—	77	—	—	—	—	8	—	—	—	—	—	—
十 和 村	—	—	—	—	—	—	—	—	—	95	—	—	—	—	65	—	—	—	—	1
西 土 佐 村	—	—	—	—	—	—	—	—	—	70	—	—	—	—	164	—	—	—	—	1
三 原 村	—	—	—	—	—	—	—	—	—	86	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
幡 多 郡 計	—	2	7	—	9	—	—	—	126	387	—	—	—	—	17	416	—	—	—	2
郡 部 計	14	20	132	7	173	—	—	111	111	229	1,224	2	13	620	264	827	122	121	77	75
県 計	96	44	277	37	454	0	2	127	129	636	1,885	2	13	665	338	1,222	150	121	77	82

単位 km<sup>2</sup>

物					変成岩					火山性岩石			深成岩および一部変成岩					河川・ダム	合計					
チャ クト	凝 灰 岩	赤 色 頁 岩	礫岩		玄武 岩質 溶岩	計	千 枚 岩	黒色 片岩 を主 とする 岩層	砂 質 片 岩	英 片 岩 を 主 と す る 岩 層	石 灰 岩 片 岩	計	安 山 岩	流 紋 岩	計	花 崗 岩 質 岩 石	斑 岩	三 滝 火 成 岩 類	角 閃 岩 類	蛇 紋 岩 類	計	河 川 ・ ダ ム	計	
			cg2	cg																				
—	—	—	1	—	—	1	—	87	—	114	—	201	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6	208
11	36	—	1	—	—	183	—	206	—	206	—	412	—	—	—	0	—	—	—	2	2	18	634	
15	15	—	—	—	—	81	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	—	2	2	3	100	
0	—	—	—	—	—	45	—	28	—	68	—	96	—	—	—	1	—	—	—	—	1	—	142	
—	1	—	—	—	—	24	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	45	
9	6	—	—	—	—	77	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7	84
9	2	—	—	—	—	64	—	89	—	6	—	95	—	—	—	3	—	—	—	—	3	—	162	
33	24	—	—	—	—	291	—	117	—	74	—	191	—	—	—	4	—	0	—	2	6	11	533	
1	0	—	—	—	—	88	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	93
8	—	—	—	—	—	80	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	—	0	2	—	104	
13	8	—	—	—	—	82	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1	2	9	110	
—	1	0	—	—	—	245	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	278
—	6	1	—	1	—	181	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	—	7	7	—	236	
—	—	—	—	1	—	100	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100
5	—	—	—	—	—	132	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	132
1	—	0	—	0	—	66	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	67
7	5	—	—	—	—	92	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1	2	3	106	
1	5	—	—	—	—	22	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	4	—	4	8	2	45	
36	25	1	—	2	—	1,088	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	8	—	13	21	14	1,271	
—	—	1	—	1	—	74	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	76
—	—	1	—	—	—	200	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	200
—	—	—	—	0	—	110	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	115
—	—	—	—	—	—	85	—	—	—	—	—	—	—	—	—	11	—	—	—	—	11	—	—	98
1	2	1	—	1	—	166	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	166
—	—	—	—	—	—	235	—	—	—	—	—	—	—	2	2	3	—	—	—	—	3	8	248	
—	—	—	—	—	—	86	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	86
—	1	2	3	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	2	2	14	—	—	—	—	14	8	989	
121	127	4	2	6	—	3834	1	495	1	367	—	864	—	2	2	18	—	8	0	20	46	74	5,104	
131	150	9	2	9	2	5494	1	495	1	367	—	864	—	2	2	31	—	8	1	30	70	93	7,106	

2-5 土 統群分布面積市町村別内訳

土壌統群 市町村	岩屑土		未熟土		黒ボク土			褐色森林土						ポゾドル		赤
	岩 石 土	計	砂 丘 未 熟 土 壤	計	黒 ボ ク 土 壤	多 湿 黒 ボ ク 土 壤	計	乾 森 性 林 褐 土 色 壤	褐 色 森 林 土 壤	湿 森 性 林 褐 土 色 壤	乾 壤 性 褐 色 森 林 土	褐 土 壤 色 森 林 系	計	乾 性 ポ ゾ ド ル	計	赤 色 土 壤
高知市	-	-	3	3	-	-	-	25	15	-	9	1	50	-	-	4
室戸市	-	-	-	-	2	-	2	115	95	0	-	-	210	-	-	-
安芸市	-	-	-	-	1	-	1	144	112	11	8	-	275	1	1	1
南国市	-	-	4	4	-	6	6	28	21	-	6	-	55	-	-	1
土佐市	-	-	0	-	-	-	-	23	14	-	4	2	43	-	-	3
須崎市	-	-	-	-	-	-	-	60	33	-	5	-	98	-	-	-
中村市	-	-	1	1	-	-	-	171	126	-	11	-	308	-	-	-
宿毛市	-	-	-	-	-	-	-	146	85	1	5	-	237	-	-	-
土佐清水市	-	-	1	1	1	-	1	120	70	-	26	-	216	-	-	3
市部計	-	-	9	9	4	6	10	832	571	12	74	3	1,492	1	1	12
東洋町	-	-	-	-	-	-	-	35	29	1	-	-	65	-	-	-
奈半利町	-	-	0	0	-	-	-	12	10	-	-	-	22	-	-	-
田野町	-	-	0	0	-	-	-	2	1	-	-	-	3	-	-	-
安田町	-	-	-	-	-	-	-	22	17	-	-	-	39	-	-	-
北川村	-	-	-	-	1	-	1	63	111	7	-	-	181	-	-	-
馬路村	-	-	-	-	2	-	2	53	89	10	-	-	152	3	3	-
芸西村	-	-	-	1	-	-	-	16	8	-	3	-	27	-	-	1
安芸郡計	-	-	1	1	3	-	3	203	265	18	3	-	489	3	3	1
赤岡町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香我美町	-	-	-	-	-	-	-	20	12	2	4	-	38	-	-	-
土佐山田町	-	-	-	-	-	5	7	31	41	-	8	-	80	-	-	-
野市町	-	-	1	1	1	7	8	1	-	-	4	-	5	-	-	-
夜須町	-	-	-	-	-	-	-	13	11	1	4	-	29	-	-	-
香北町	-	-	-	-	-	1	1	41	57	5	-	-	103	-	-	-
吉川村	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
物部村	-	-	-	-	4	-	-	92	146	21	-	-	259	-	-	-
香美郡計	-	-	1	1	7	14	21	198	267	29	20	-	514	-	-	-
本山町	-	-	-	-	2	-	2	32	67	12	2	1	114	1	1	-
大豊町	-	-	-	-	12	-	12	41	174	39	1	-	255	2	2	-
長岡郡計	-	-	-	-	14	-	14	73	241	51	3	1	369	3	3	-
鏡村	-	-	-	-	-	-	-	20	30	-	-	-	50	-	-	-
土佐山村	-	-	-	-	-	-	-	19	31	-	-	-	50	-	-	-
土佐町	-	-	-	-	3	-	3	37	112	24	5	1	179	-	-	-
大川村	-	-	-	-	3	-	3	18	53	13	-	-	84	1	1	-

単位 km<sup>2</sup>

黄色土			灰色低地土				グライ土				泥炭土		未区分地				合
黄色 土 壤	暗 赤 色 土 壤	計	細低 粒地 灰土 色壤	灰 色 低 地 土 壤	粗 粒 灰 色 土 壤	計	細 粒 グ ラ イ 土 壤	グ ラ イ 土 壤	粗 粒 グ ラ イ 土 壤	計	黒 泥 土 壤	計	河 川 ・ ダ ム	宅 地	そ の 他	計	計
5	—	9	1	—	1	2	18	3	—	21	2	2	2	14	40	56	143
4	—	4	2	—	6	8	1	—	—	1	—	—	0	2	22	24	249
5	—	6	5	—	5	10	—	—	—	—	—	—	0	2	24	26	319
6	2	9	16	1	3	20	4	—	—	4	5	5	1	3	18	22	125
7	1	11	8	1	1	10	5	—	—	5	—	—	2	3	18	23	92
6	—	6	2	—	3	5	3	—	—	3	—	—	0	2	22	24	136
6	—	6	8	4	2	14	10	1	—	11	—	—	14	2	32	48	388
7	—	7	1	1	5	7	6	1	2	9	—	—	0	1	23	24	284
5	—	8	2	—	4	5	1	—	—	1	—	—	0	1	32	33	266
51	3	66	45	7	30	82	48	5	2	55	7	7	19	30	231	280	2,002
1	—	1	—	—	2	2	—	—	1	1	—	—	0	0	4	4	73
1	—	1	1	—	1	2	—	—	—	—	—	—	0	0	3	3	28
1	—	1	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	0	0	2	2	7
2	—	2	—	1	2	3	—	—	—	—	—	—	0	0	9	9	53
1	—	1	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	1	0	12	13	197
1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7	0	0	7	165
2	—	3	1	—	1	2	1	—	—	1	—	—	0	0	5	5	39
9	—	10	2	1	8	11	1	—	1	2	—	—	8	0	35	43	562
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	1	1	2	2
3	—	3	8	—	—	8	—	—	—	—	—	—	0	1	9	10	59
4	1	5	3	—	2	5	—	—	—	—	—	—	3	2	9	14	111
—	—	—	2	—	—	2	1	—	—	1	—	—	0	1	5	6	23
2	—	2	2	—	—	2	1	—	—	1	—	—	0	0	4	4	38
9	—	9	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—	1	0	16	17	131
—	—	—	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—	0	1	2	3	5
6	—	6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	0	18	22	291
24	1	25	17	—	2	19	2	—	—	2	—	—	8	6	64	78	660
4	—	4	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	4	0	8	12	134
14	—	14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	1	34	38	321
18	—	18	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	7	1	42	50	455
2	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0	9	9	61
2	2	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0	5	5	59
8	—	8	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	6	1	13	20	211
1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6	0	0	6	95

土壌統群 市町村	岩屑土		未熟土		黒ボク土			褐色森林土					ボゾドル		赤	
	岩 石 地	計	砂 丘 未 熟 土 壤	計	黒 ボ ク 土 壤	多 湿 黒 ボ ク 土 壤	計	乾 森 性 林 褐 土 色 壤	褐 色 森 林 土 壤	湿 森 性 林 褐 土 色 壤	乾 性 褐 色 森 林 土 壤 (赤褐系)	褐 土 色 森 林 土 壤 (赤褐系)	計	乾 性 ボ ゾ ド ル	計	赤 色 土 壤
本川村	-	-	-	-	3	-	3	39	127	28	-	-	194	4	4	-
土佐郡計	-	-	-	-	9	-	9	133	353	65	5	1	557	5	5	-
伊野町	-	-	1	1	-	-	-	25	31	2	9	1	68	-	-	3
池川町	-	-	-	-	2	-	2	36	83	10	-	-	129	1	1	-
春野町	-	-	0	-	-	-	-	12	5	-	-	-	17	-	-	-
吾川村	-	-	-	-	-	-	-	22	44	3	-	-	69	-	-	-
吾北村	-	-	-	-	4	-	4	37	90	11	-	-	138	-	-	-
吾川郡計	-	-	1	1	6	-	6	132	253	26	9	1	421	1	1	3
中土佐町	-	-	-	-	-	-	-	44	37	-	-	-	81	-	-	-
佐川町	-	-	-	-	-	1	1	19	26	-	17	1	63	-	-	4
越知町	-	-	2	2	-	-	-	30	46	1	5	-	82	-	-	1
窪川町	-	-	-	-	-	8	8	97	120	1	12	-	230	-	-	-
嶺原町	-	-	-	-	9	-	9	60	131	10	-	-	201	-	-	-
大野見村	-	-	-	-	-	1	1	40	52	2	-	-	94	-	-	-
東津野村	-	-	-	-	5	1	6	47	65	7	-	-	119	-	-	-
葉山村	-	-	-	-	1	1	2	24	30	-	-	-	54	-	-	-
仁淀村	1	1	1	1	2	-	2	29	49	8	-	-	86	-	-	-
日高村	-	-	-	-	-	-	-	7	5	-	13	1	26	-	-	1
高岡郡計	1	1	3	3	17	12	29	397	561	29	47	2	1,036	-	-	6
佐賀町	-	-	-	-	-	-	-	34	24	-	3	-	61	-	-	-
大正町	-	-	-	-	-	-	-	83	93	8	2	-	186	-	-	-
大方町	-	-	0	0	-	-	-	29	34	-	14	-	77	-	-	-
大月町	-	-	-	-	3	1	4	21	28	-	16	-	65	-	-	4
十和村	-	-	-	-	-	-	-	62	79	4	5	-	150	-	-	-
西土佐村	-	-	1	1	-	-	-	98	123	8	1	-	230	-	-	-
三原村	-	-	-	-	-	-	-	37	33	-	3	-	73	-	-	-
幡多郡計	-	-	1	1	3	1	4	364	414	20	44	-	842	-	-	4
郡部計	1	1	7	7	59	27	86	1,500	2,354	238	131	5	4,228	12	12	14
県計	1	1	16	16	63	33	96	2,332	2,925	250	205	8	5,720	13	13	26

単位 km<sup>2</sup>

黄色土			灰色低地土				グライ土				泥炭土		未区分地				合
黄色 土 壤	暗 赤 色 土 壤	計	細 粒 地 灰 土 色 壤	灰 色 低 地 土 壤	粗 粒 地 灰 土 色 壤	計	細 粒 グ ラ イ 土 壤	グ ラ イ 土 壤	粗 粒 グ ラ イ 土 壤	計	黒 泥 土 壤	計	河 川 ・ ダ ム	宅 地	そ の 他	計	計
1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	0	0	6	208
14	2	16	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	18	1	27	46	634
3	-	6	5	-	1	6	-	-	-	-	-	-	3	1	15	19	100
5	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	5	5	142
3	-	3	7	1	2	10	2	1	-	3	-	-	1	1	10	12	45
5	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	0	3	10	84
6	-	6	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	0	0	13	13	162
22	-	25	12	1	4	17	2	1	-	3	-	-	11	2	46	59	533
1	-	1	-	-	3	3	-	-	-	-	-	-	0	1	7	8	93
4	-	8	7	2	3	12	-	-	-	-	-	-	0	1	19	20	104
7	-	8	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	9	1	7	17	110
13	-	13	-	2	4	6	-	-	-	-	-	-	0	1	20	21	278
4	1	5	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	0	1	19	20	236
2	-	2	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	0	0	2	2	100
1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	6	6	132
3	-	3	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	0	0	7	7	67
4	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0	9	12	106
2	-	3	3	-	-	3	2	-	-	2	-	-	2	1	8	11	45
41	1	48	12	4	12	28	2	-	-	2	-	-	14	6	104	124	1,271
2	-	2	2	-	1	3	-	-	-	-	-	-	0	0	10	10	76
3	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	11	11	200
3	-	3	-	2	3	5	1	1	2	4	-	-	0	1	23	24	113
1	-	5	1	-	2	3	1	-	1	2	-	-	0	0	25	25	104
3	-	3	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	0	0	10	10	164
3	-	3	1	-	1	2	-	-	-	-	-	-	8	0	4	12	248
4	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	7	7	84
19	-	23	4	2	8	14	2	1	3	6	-	-	8	1	90	99	989
147	4	165	47	10	34	91	9	2	4	15	-	-	74	17	408	499	5,104
198	7	231	92	17	64	173	57	7	6	70	7	7	93	47	639	779	7,106

### 3. 土地利用可能性分級

#### 3-1 土地利用可能性分級別面積市町村別内訳

単位 km<sup>2</sup>

土地利用 可能性 分級 市町村	1類地	2類地	3類地	4類地	5類地	6類地	7類地	8類地		合計
								市街地	河川・ 谷	
高知市	—	7	28	73	4	—	2	27	2	143
室戸市	—	2	15	151	66	—	12	3	—	249
安芸市	—	5	17	114	144	2	35	2	—	319
南国市	—	30	16	65	12	—	—	1	1	125
土佐市	—	15	13	46	13	—	1	2	2	92
須崎市	—	6	12	80	29	—	6	3	—	136
中村市	—	24	35	231	78	—	4	2	14	388
宿毛市	—	11	27	189	49	—	7	1	—	284
土佐清水市	—	7	31	177	47	—	3	1	—	266
市部計	—	107	194	1,126	442	2	70	42	19	2,002
東洋町	—	1	5	32	27	—	6	2	—	73
奈半利町	—	1	2	17	8	—	—	—	—	28
田野町	—	1	2	3	—	—	—	1	—	7
安田町	—	—	4	35	13	—	—	1	—	53
北川村	—	1	1	83	98	—	13	—	1	197
馬路村	—	—	—	84	60	5	9	—	7	165
芸西村	—	3	5	28	3	—	—	—	—	39
安芸郡計	—	7	19	282	209	5	28	4	8	562
赤岡町	—	1	—	1	—	—	—	0	—	2
香我美町	—	7	6	44	1	—	—	1	—	59
土佐山田町	—	3	11	87	6	—	—	1	3	111
野市町	—	10	4	7	1	—	—	1	—	23
夜須町	—	—	5	31	1	—	—	1	—	38
香北町	—	5	5	70	40	0	10	—	1	131
吉川村	—	3	1	1	—	—	—	—	—	5
物部村	—	—	—	60	150	17	60	—	4	291
香美郡計	—	29	32	301	199	17	70	4	8	660
本山町	—	1	9	68	44	4	4	—	4	134
大豊町	—	—	1	229	79	6	3	—	3	321
長岡郡計	—	1	10	297	123	10	7	—	7	455
鏡村	—	—	1	43	16	—	1	—	0	61
土佐山村	—	—	—	21	31	—	7	—	—	59
土佐町	—	2	10	109	69	0	15	—	6	211



単位 km<sup>2</sup>

土地利用 可能性 分級	1類地	2類地	3類地	4類地	5類地	6類地	7類地	8類地		合計	
								市町村	市街地		河川・ 多 △
大川村	—	—	—	33	43	3	10	—	6	95	
本川村	—	—	—	71	79	9	43	—	6	208	
土佐郡計	—	2	11	277	238	12	76	—	18	634	
伊野町	—	2	5	65	18	—	5	2	3	100	
池川町	—	—	1	42	74	2	24	—	—	142	
春野町	—	11	10	22	1	—	—	—	1	45	
吾川村	—	—	—	23	43	—	11	—	7	84	
吾北村	—	—	—	65	78	—	19	—	—	162	
吾川郡計	—	13	15	217	214	2	59	2	11	533	
中土佐町	—	—	4	62	23	—	3	1	—	93	
佐川町	—	4	14	71	12	—	2	1	—	104	
越知町	—	—	4	39	54	—	3	1	9	110	
窪川町	—	30	19	168	56	—	5	—	—	278	
禰原町	—	—	5	153	74	1	3	—	—	236	
大野見村	—	1	1	80	18	—	—	—	—	100	
東津野村	—	—	0	86	45	—	1	—	—	132	
葉山村	—	2	2	43	14	—	6	—	—	67	
仁淀村	—	—	1	53	37	1	11	—	3	106	
日高村	—	3	5	32	3	—	—	—	2	45	
高岡郡計	—	40	55	787	336	2	34	3	14	1,271	
佐賀町	—	2	4	63	6	—	1	—	—	76	
大正町	—	4	4	128	58	—	6	—	—	200	
大方町	—	2	20	73	18	—	—	—	—	113	
大月町	—	1	18	74	8	—	3	—	—	104	
十和村	—	5	3	87	68	—	1	—	—	164	
西土佐村	—	2	1	143	90	—	4	—	8	248	
三原村	—	11	10	46	17	—	—	—	—	84	
幡多郡計	—	27	60	614	265	—	15	—	8	989	
郡部計	—	119	202	2,775	1,584	48	289	13	74	5,104	
県計	—	226	396	3,901	2,026	50	359	55	93	7,106	

### 3-2 土地利用可能分級と自然との関連

#### 3-2-1 土地利用可能性分級と地形区分との関連

単位 km<sup>2</sup>

土地利用可能性分級 地形区分	1類地	2類地	3類地	4類地	5類地	6類地	7類地	8類地		合計
								市街地	河川・ダム	
山地	—	36	87	3,451	2,010	50	358	—	—	5,992
丘陵地	—	15	111	296	5	—	—	2	—	430
段丘	—	37	70	73	3	—	1	5	—	189
低地	—	137	128	81	8	—	0	48	—	402
河川・ダム	—	—	—	—	—	—	—	—	93	93
合計	—	226	396	3,901	2,026	50	359	55	93	7,106

#### 3-2-2 土地利用可能性分級と傾斜区分との関連

単位 km<sup>2</sup>

土地利用可能性分級 傾斜区分	1類地	2類地	3類地	4類地	5類地	6類地	7類地	8類地		合計
								市街地	河川・ダム	
0°～3°(S <sub>1</sub> )	—	166	130	71	1	—	—	46	93	507
3°～8°(S <sub>2</sub> )	—	60	55	26	1	—	—	2	—	144
8°～15°(S <sub>3</sub> )	—	—	211	131	4	0	—	7	—	353
15°～30°(S <sub>4</sub> )	—	—	—	3,673	38	14	—	—	—	3,725
30°～40°(S <sub>5</sub> )	—	—	—	—	1,982	36	—	—	—	2,018
40°～(S <sub>6</sub> )	—	—	—	—	—	—	359	—	—	359
合計	—	226	396	3,901	2,026	50	359	55	93	7,106

#### 3-2-3 土地利用可能性分級と標高区分との関連

単位 km<sup>2</sup>

土地利用可能性分級 標高区分	1類地	2類地	3類地	4類地	5類地	6類地	7類地	8類地		合計
								市街地	河川・ダム	
低暖地帯(H <sub>1</sub> )	—	226	379	2,324	702	—	90	55	80	3,856
山間地帯(H <sub>2</sub> )	—	—	17	1,577	1,291	14	246	—	13	3,158
高冷地帯(H <sub>3</sub> )	—	—	—	—	33	36	23	—	—	92
合計	—	226	396	3,901	2,026	50	359	55	93	7,106

3-2-4 土地利用可能性分級と土壤生産力可能性との関係

単位 km<sup>2</sup>

土地利用可能性分級 土壤生産力可能性等級区分	1類地	2類地	3類地	4類地	5類地	6類地	7類地	8類地		合計
								市街地	河川・ ダム	
はなはだよい (P <sub>1</sub> )	—	—	3	179	132	4	26	—	—	344
ややよい (P <sub>2</sub> )	—	226	107	1,615	1,115	16	201	—	—	3,280
やや劣る (P <sub>3</sub> )	—	—	286	1,321	638	8	91	—	—	2,344
劣る (P <sub>4</sub> )	—	—	—	786	141	1	33	—	—	961
はなはだ劣る (P <sub>5</sub> )	—	—	—	—	—	21	8	—	—	29
未区分地 (P <sub>6</sub> )	—	—	—	—	—	—	—	55	93	148
合計	—	226	396	3,901	2,026	50	359	55	93	7,106

3-3 土地利用可能性分級別主要地域の概要

土地利用可能性分級		地域名 (団地名)		1 類地	2 類地	3 類地	4 類地
				中部低地	嶺 多	東 部	
地形	傾 斜		S <sub>1</sub> ・S <sub>2</sub> (0~15°)	S <sub>1</sub> ・S <sub>3</sub> (0~15°)	S <sub>1</sub> ・S <sub>4</sub> (15~40°)		
	標 高		0~100 m	0~200 m	0~1,300 m		
表層地質	岩石の種類 岩石のかたさ 時代		沖積層・洪積層 軟 第四紀	砂岩・泥岩・花崗岩 硬・中・硬 中生代と新第三紀 古第三紀	砂岩・泥岩・チャート・ 石灰岩・千枚岩 硬・中 硬 中生代と 古第三紀・古生代		
土 壤	農 田	土 壤 統 群 生 産 力 可 能 性 分 級		細粒灰色低地土壌Ⅱ	細粒グライ土壌Ⅱ 粗粒灰色低地土壌Ⅲ		
		土 壤 統 群 生 産 力 可 能 性 分 級					
	林 地	土 壤 統 群 生 産 力 可 能 性 分 級					
	林 地	土 壤 統 群 地 位 級			褐色森林土壌Ⅲ 乾性褐色森林土壌Ⅲ	褐色森林土壌 AⅡ 黒ボク土壌 BⅢ 乾性褐色森林土壌Ⅲ 湿性褐色森林土壌Ⅰ	
水 利 用	地 表 水 地 下 水 天 水		○ × ×	○ × ×	○ × ×		
気 候 区 分			南 海 型 (沿岸)	南 海 型 (沿岸・山地)	南 海 型 (沿岸・山地)		
面 積	土地利用可能性類地 別面積県内合計(A)	—	226	396	3,901		
	当該地域の類地別面 積県内合計(B)		92	146	887		
	% (B/A)		40.7	36.9	22.7		

単位 km<sup>2</sup>

5 類 地	6 類 地	7 類 地	8 類 地		備 考
			市街地	河川 ダム	
東 部	嶺北・奥物部山地	仁淀川山地	中部低地		
S <sub>4</sub> ・S <sub>5</sub> (15~40°)	S <sub>4</sub> ・S <sub>5</sub> (15~40°)	S <sub>6</sub> (40° ~ )	S <sub>1</sub> (0~3°)		
100~1,200 m	800~1,800 m	100~1,800 m	0~100 <sup>m</sup>		
砂岩・泥岩 硬・中 中生代と古第三紀	結晶片岩・砂岩・泥岩 硬 硬・中 古生代 古生代と中生代	結晶片岩・砂岩・泥岩・ 輝緑凝灰岩 硬、硬・中・中 古生代	沖積層 軟 第四紀		
褐色森林土壌 <sup>A II</sup> <sub>B III</sub> 乾性褐色森林土壌 <sup>A III</sup> <sub>B IV</sub> 湿性褐色森林土壌 I 黒ボク土壌 III	黒ボク土壌 III 乾性褐色森林土壌 A III 乾性ポドゾル化土壌 V	褐色森林土壌 A II 乾性褐色森林土壌 A III 湿性褐色森林土壌 I 乾性ポドゾル化土壌 V			
○ × ×	○ × ×	○ × ×	○ ○ ×		○利用 △若干利用 ×利用せず
南 海 型 (沿岸・山地)	南 海 型 (奥山地)	南 海 型 (山 地)			
2,026	50	359	55	93	県合計 7,106
420	39	78	36		
20.7	78.0	21.7	65.5		

3-4 土地利用可能性分級別市町別内訳

単位 km<sup>2</sup>

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考			
	類地区分	包含される示性式	面積	水田		畑				草地		林地				空地その他		
				土占有利用率	平均収獲量率	土占有利用率	主要作物および平均収獲量率	土占有利用率	主要作物および平均収獲量率	土占有利用率	草地の種類および平均収獲量率	土占有利用率	主要樹種および平均収獲量率	土占有利用率			主要樹種および平均収獲量率	土地利用占有率
高知市	1類地																	
	2類地																	
	3類地	112	7	A														
	4類地	113 123 132 133	28	B	105	D	しょうが	C	108 みかん									
	5類地	114 144 134 242 142 243 143	73															
	6類地	153 154 234 244	4															
	7類地	163																
	8類地	市街地 河川 ダム	27 2															
市町村計			143															
室戸市	1類地																	
	2類地	112																
	3類地	122	2	B	91			C										
	4類地	113 123 132 133	15	C				C	104 みかん									
	5類地	114 143 124 144 134 241 141 242 142 243	151															
	6類地	151 244 152 251 153 252 154 253 154 254	66															
	7類地	162 163 164 262 263	12															
	8類地	市街地 河川 ダム	3 -															
市町村計			249															

市町村名	類地区分			土地利用の現況										備考			
	地区区分	包含される示性式	面積	水田		畑				草地		林地			空地その他		
				土占有率	平均収穫量率	土占有率	普通畑		樹園地		土占有率	草地の種類および平均収穫量率	土占有率		人工林		土占有率
							土占有率	主要作物および平均収穫量率	土占有率	主要作物および平均収穫量率					土占有率	主要樹種および平均収穫量率	
				%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%		
安芸市	1類地																
	2類地	112	5	A	107											農村地域工業導入計画	
	3類地	113 123 132 133	17	C		D		D	みかん						広葉樹		
	4類地	114 144 124 241 134 242 142 243 143	14									A		D	広葉樹 松	県営土地改良事業(かんがい排水)	
	5類地	152 251 153 252 154 253 244 342	144									B		C	広葉樹 松		
	6類地	245 255 355	2									B		C	広葉樹		
	7類地	162 262 163 263 164 265 261 362	35									B		C	広葉樹		
	8類地	市街地 河川 ダム	2 —														
市町村計			319												スギ ヒノキ 100		
南国市	1類地		—														
	2類地	112 122	30	A	107											パークタウン計画	
	3類地	113 123 132 133	16	B				C	みかん							県営土地改良事業(かんがい排水)	
	4類地	134 144 114 241 124 242 142 243 143	65									D		A	広葉樹 松		
	5類地	153 244 252 253	12									A		D	広葉樹		
	6類地		—														
	7類地		—														
	8類地	市街地 河川 ダム	1 1														
市町村計			125												スギ ヒノキ 88		

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考		
				水田		畑				草地		林地				空地その他	
	土地利用率	平均収穫量率	普通畑	樹園地		草地の種類および平均収穫量率	人工林	天然林		土地利用占有率							
				土占有率	主要作物および平均収穫量率			土占有率	主要作物および平均収穫量率		土占有率	主要樹種および平均収穫量率					
土佐市	1類地		—														
	2類地	122 112	15	A	88												大規模年金保養基地建設計画
	3類地	113 123 132 133	13	D			B	123 みかん									
	4類地	114 143 134 144 243 142 124	46							C		B	広葉樹松				大規模林業園開発計画
	5類地	151 253 152 254 153 154	13							D		A	広葉樹松				
	6類地		—														
	7類地	163 264	1									A	広葉樹				
	8類地	市街地 河川 ダム	2 2														
市町村計			92								スギ ヒノキ 77						
須崎市	1類地		—														
	2類地	112	6	A	92												大規模年金保養基地建設計画
	3類地	113 133	12	C			C	89 みかん				D	広葉樹松				
	4類地	114 143 134 144 142 242	80							C		B	広葉樹松・竹				農用地造成計画 (畑)
	5類地	152 252 153 253 154 254	29							D		A	広葉樹松				大規模林業園開発計画
	6類地		—														
	7類地	164	6									A	広葉樹				
	8類地	市街地 河川 ダム	3 —														
市町村計			136								スギ ヒノキ 89						



市町村名	類地区分			土地利用の現況										備考		
				水田		畑				草地		林地			空地その他	
	地区	包含される示式	面積	土占有率	平均収穫量率	土占有率	主要作物おおよび平均収穫量	土占有率	主要作物おおよび平均収穫量	土占有率	草の種別おおよび平均収穫量率	土占有率	主要樹種おおよび平均収穫量率		土占有率	主要樹種おおよび平均収穫量率
中 村	1 類地		—		%		%		%		%		%			
	2 類地	112 122	24	A	81											土佐西南 大規模公 園建設計 画
	3 類地	113 123 132 133	35	D		D		D	77 みかん				D	広葉樹		
	4 類地	114 143 124 144 134 242 142 243	231									C	B	松		農村地域 工業導入 計画
	5 類地	152 252 153 253 154	78									D	A	松		
	6 類地		—													農用地造 成計画 (畑)
	7 類地	162 163 262 263	4									D	A	広葉樹		大規模林 業園開発 計画
	8 類地	市街地 河川 ダム	2 14													
市町村計			388									スギ ヒノキ 93				
宿 毛 市	1 類地		—													
	2 類地	112 122	11	0								B	広葉樹		坂本ダム 建設計画	
	3 類地	113 123 132 133	27	C	102		D	92 みかん								農用地造 成計画 (畑)
	4 類地	114 143 124 144 134 242 142 243	189									C	B	松		大規模林 業園開発 計画
	5 類地	152 252 153 253 154 254	49									B	C	広葉樹		
	6 類地		—													
	7 類地	162 163 164 262 263	7									B	C	広葉樹		
	8 類地	市街地 河川 ダム	1 —													
市町村計			284									スギ ヒノキ 98				

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考		
	類地区分	包含される示性式	面積	水田		畑			草地		林地			空地その他			
				土占有率	平均収穫量率	土占有率	主要作物および平均収穫量	土占有率	主要作物および平均収穫量	土占有率	草地の種類および平均収穫量	土占有率	人工林	土占有率		天然林	土占有率
土佐清水市	1類地				%		%		%		%		%				
	2類地	112 122	7	C	93							C		D	広葉樹		
	3類地	113 123 132 133	31	D		C		D	みかん					C	広葉樹		大規模林業園開発計画
	4類地	114 143 124 144 134 242 142 243	177									C		B	広葉樹 松		
	5類地	153 252 154 253 244	47									B		C	広葉樹		
	6類地		—														
	7類地	163 164	3											A	広葉樹		
	8類地	市街地 河川 ダム	1 —														
市町村計			266											スギ ヒノキ 79			
東洋町	1類地		—														
	2類地	112	1	A	92												
	3類地	113 132 133	5	D			D	みかん									
	4類地	114 144 134 242 142 243 143	32									C		B	広葉樹 松		
	5類地	152 252 153 253 154 254 251	27									B		C	広葉樹		
	6類地		—														
	7類地	162 261 163 262 164 263	6									D		A	広葉樹		
	8類地	市街地 河川 ダム	2 —														
市町村計			73											スギ ヒノキ 108			

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考			
	類地区分	包含される示性式	面積	水田		畑				草地		林地				空地その他		
				土占有利用率	平均収獲量率	普通畑		樹園地		土占有利用率	草地の種類および平均収獲量率	人工林		天然林		土地利用占有率		
						土占有利用率	主要作物および平均収獲量	土占有利用率	主要作物および平均収獲量			土占有利用率	主要樹種および平均収獲量	土占有利用率			主要樹種および平均収獲量	
奈 半 利 町	1類地																	
	2類地	112	1	A	123													
	3類地	113 132 133	2	C										B	広葉樹			
	4類地	142 114 143 134 144 242 243	17											C		B	広葉樹 松	
	5類地	152 252 153 253 154 254 244	8											C		B	広葉樹	
	6類地		-															
	7類地		-															
	8類地	市街地 河川 ダム	- -															
市町村計			28															スギ ヒノキ 70
田 野 町	1類地		-															
	2類地	112 122	1	A	115													
	3類地	113 123	2	B														
	4類地	114 124 143 144	3											D		A	広葉樹 松	
	5類地		-															
	6類地		-															
	7類地		-															
	8類地	市街地 河川 ダム	- -															
市町村計			7															スギ ヒノキ 70

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考		
	類地区	包含される示性式	面積	水田		畑				草地			林地			空地その他	
				土地利用率	平均収穫量率	土地利用率	主要作物おおよび平均収穫量	土地利用率	主要作物おおよび平均収穫量	土地利用率	草地の種類おおよび平均収穫量率	土地利用率	主要樹種おおよび平均収穫量率	土地利用率			主要樹種おおよび平均収穫量率
安田町	1類地		—														
	2類地		—														
	3類地	113 123 133	4	B	122									C	広葉樹		
	4類地	134 144 142 243 143	35	D									C	B	広葉樹 松		
	5類地	152 252 153 253 154 254 244	13										A	D	広葉樹		
	6類地		—														
	7類地		—														
	8類地	市街地 河川 ダム	1 —														
市町村計			53											スギ ヒノキ 85			
北川村	1類地		—														
	2類地	112	1	A	109												
	3類地	113	1														
	4類地	114 144 141 241 142 242 143 243	83										A	D	広葉樹 松		
	5類地	152 251 153 252 154 253	98										A	D	広葉樹 松		
	6類地		—														
	7類地	162 262 163 263 261	13										A				
	8類地	市街地 河川 ダム	— 1														
市町村計			197											スギ ヒノキ 123			

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考						
	類地区分	包含される示性式	面積	水田		畑				草地		林地				空地その他					
				土占有率	平均収穫量率	土占有率	主要作物おおよび平均収穫量	土占有率	主要作物おおよび平均収穫量	土占有率	種類おおよび平均収穫量率	土占有率	人工林	天然林			土占有率	主要樹種おおよび平均収穫量率	土地利用占有率		
馬路村	1類地		—		%		%		%		%		%								
	2類地		—																		農村地域工業導入計画
	3類地		—																		
	4類地	141 241 142 242 143 243	84										A								
	5類地	152 253 153 254 251 252	60										A								
	6類地	145 345 245 255	5										A								
	7類地	162 365 163 262 263	9										A								
	8類地	市街地 河川 ダム	— — 7																		
市町村計			165											スギ ヒノキ 131							
芸西村	1類地		—																		
	2類地	112 122	3	A	116																
	3類地	113 123 132 133	5	D												B	広葉樹				
	4類地	114 144 142 242 143 243	28										C		B	広葉樹 松					
	5類地	152 244 153 252 154 253	3										C		B	広葉樹					
	6類地		—																		
	7類地		—																		
	8類地	市街地 河川 ダム	— — —																		
市町村計			39											スギ ヒノキ 86							

市町村名	類 地 区 分			土 地 利 用 の 現 況											備 考		
				水 田		畑		草 地			林 地		空 地				
	類 地 区 分	包含される示性式	面積	土 占 地 利 用 率	平 均 収 穫 量 率	土 占 地 利 用 率	主 要 作 物 お よ び 平 均 収 穫 量	土 占 地 利 用 率	主 要 作 物 お よ び 平 均 収 穫 量	土 占 地 利 用 率	草 地 の 種 類 お よ び 平 均 収 穫 量	土 占 地 利 用 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量	土 占 地 利 用 率		主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量	土 占 地 利 用 率
赤 岡 町	1 類地		—		%		%		%		%		%				
	2 類地	112 122	1	A	106												
	3 類地																
	4 類地	114	1														
	5 類地		—														
	6 類地		—														
	7 類地		—														
	8 類地	市街地 河川 ダム		0 —													
市 町 村 計			2														
香 我 美 町	1 類地		—														
	2 類地	112 122	7	A	112												県管土地 改良事業 (かんがい排水)
	3 類地	113 132 133	6				B	96 みかん					C	広葉樹			
	4 類地	114 143 124 144 134 241 142 242 142 243	44									B	C	広葉樹 松			
	5 類地	154	1										A	広葉樹			
	6 類地		—														
	7 類地		—														
	8 類地	市街地 河川 ダム		1 —													
市 町 村 計			59									スギ ヒノキ 96					

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考	
				水田		畑		草地		林地		空地その他				
	土地利用率	平均収穫量率	土地利用率	主要作物および平均収穫量	土地利用率	主要作物および平均収穫量	土地利用率	草地の種類および平均収穫量率	土地利用率	主要樹種および平均収穫量	土地利用率		主要樹種および平均収穫量	土地利用占有率		
												普通畑				樹園地
土佐山田町	1類地		—		%		%		%		%		%			
	2類地	112 122	3	A	118											甫岐 県民の森整備計画
	3類地	113 123 133	11	C	107			C	みかん			C	広葉樹			
	4類地	114 143 124 144 134 242 142 243	87									B	C	広葉樹 松		
	5類地	152 252 154 253 244	6									B	C	広葉樹		
	6類地		—													
	7類地		—													
	8類地	市街地 河川 ダム	1 3													
市町村計			111									スギ ヒノキ 83				
野市町	1類地		—													
	2類地	112 122	10	A	108											
	3類地	113	4	B		C										
	4類地	114 142 144	7									B	C	広葉樹 松		
	5類地	153 154	1										A	広葉樹		
	6類地		—													
	7類地		—													
	8類地	市街地 河川 ダム	1 —													
市町村計			23									スギ ヒノキ 68				

市町村名	類地区分			土地利用の現況										備考			
	類地区分	包含される示性式	面積	水田		畑				草地		林地				空地その他	
				土占有率	平均収量率	普通畑		樹園地		土占有率	草地の種類および平均収量率	人工林			天然林		土地利用占有率
						土占有率	主要作物および平均収量	土占有率	主要作物および平均収量			土占有率	主要樹種および平均収量		土占有率	主要樹種および平均収量	
夜須町	1類地		—														
	2類地		—														
	3類地	113 133	5	B	108									C	広葉樹		
	4類地	134 144 141 241 142 242 143 243	31										B		C	広葉樹 松	
	5類地	252 253	1									A		D	広葉樹		
	6類地		—														
	7類地		—														
	8類地	市街地 河川 ダム	1 —														
市町村計			38														スギ ヒノキ 96
香北町	1類地		—														
	2類地	122	5	A	124												
	3類地	123 132	5	A	111									D	広葉樹		
	4類地	141 241 142 242 143 243 233	70									A		D	広葉樹 松		
	5類地	152 251 153 252 253	40									A		D	広葉樹		
	6類地	3.5.3	0														
	7類地	162 251 262 263	10									A		D	広葉樹		
	8類地	市街地 河川 ダム	— 1														
市町村計			131														スギ ヒノキ 90



市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考				
	類地区分	包含される示性式	面積	水田		畑				草地		林地				空地その他 土地利用 占有率			
				土占有 利用率	平均収 穫量率	土占有 利用率	普通畑		樹園地		土占有 利用率	草地 の種 類 およ び 平均 収 穫 量 率	土占有 利用率	人工林			天然林		
							土占有 利用率	主要作物 および 平均 収 穫 量	土占有 利用率	主要作物 および 平均 収 穫 量				土占有 利用率			主要樹種 および 平均 収 穫 量	土占有 利用率	主要樹種 および 平均 収 穫 量
吉川村	1類地																		
	2類地	1.2.2 1.1.2	3	A	115														
	3類地	1.1.3	1																
	4類地	1.1.4	1																
	5類地		—																
	6類地		—																
	7類地		—																
	8類地 市街地 河川 ダム		—																
市町村計			5																
物部村	1類地		—																
	2類地		—																
	3類地		—																
	4類地	141 241 142 242 143 243	60								A		D	広葉樹					
	5類地	152 341 153 342 251 343 252 253	150								A		D	広葉樹 モミ					
	6類地	351 352 353	17										A	広葉樹 モミ					
	7類地	161 263 162 362 261 262	60									B		C	広葉樹 モミ				
	8類地 市街地 河川 ダム		—																
市町村計			291										スギ ヒノキ 100						

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考		
				水田			畑				草地		林地				空地その他
	土地利用率	平均収獲量率	面積	土地利用率	主要作物および平均収獲量率	土地利用率	主要作物および平均収獲量率	土地利用率	草地の種類および平均収獲量率	土地利用率	主要樹種および平均収獲量率	土地利用率	主要樹種および平均収獲量率	土地利用占有率			
本 山 町	1 類地		—														
	2 類地	122	1	A													
	3 類地	123 132 231 232	9	B	120							D		D	広葉樹		
	4 類地	143 233 241 242 243	68									A		D	広葉樹		
	5 類地	152 253 234 342 244 342 251 252	44									A		D	広葉樹 モミ		
	6 類地	245 345 352 356	4									D		A	広葉樹		
	7 類地	162 261 262 263	4									A		D	広葉樹		
	8 類地 市街地 河川 ダム		— 4														
市町村計			134											スギ ヒノキ 103			
大 豊 町	1 類地		—														
	2 類地		—														農村地域 工業導入 計画
	3 類地	132 231 232	1	A													
	4 類地	141 241 142 242 143 243 2.3.3	229	D	103							B		C	広葉樹		
	5 類地	152 252 153 253 234 333 244 341 251 342 343	79									B		C	広葉樹		
	6 類地	245 352 255 353 351	6									C		B	広葉樹		
	7 類地	261 262 263	3									B		C	広葉樹		
	8 類地 市街地 河川 ダム		— 3														
市町村計			321											スギ ヒノキ 116			

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考				
	地区区分	包含される示性式	面積	水田		畑				草地		林地				空地その他 土地利用 占有率			
				土地利用率	平均収穫量率	土地利用率	普通畑		樹園地		土地利用率	草地の種類および平均収穫量率	土地利用率	人工林			天然林		
							土地利用率	主要作物および平均収穫量	土地利用率	主要作物および平均収穫量				土地利用率			主要樹種および平均収穫量	土地利用率	主要樹種および平均収穫量
%																			
鏡村	1類地		—																
	2類地		—																
	3類地	123 132	1	A	92														
	4類地	134 143 142 144 242 243	43									B		C	広葉樹				
	5類地	152 244 153 252 154 253	16									B		C	広葉樹				
	6類地		—																
	7類地	162 262 263	1									C		B	広葉樹				
	8類地 市街地 河川 ダム		— 0																
市町村計			61										スギ ヒノキ 92						
土佐山村	1類地		—																
	2類地		—																
	3類地		—																
	4類地	142 143 144 242 243	21									B		C	広葉樹				
	5類地	152 244 153 252 154 253	31									B		C	広葉樹				
	6類地		—																
	7類地	162 163 164 262 263	7									C		B	広葉樹				
	8類地 市街地 河川 ダム		— —																
市町村計			59										スギ ヒノキ 91						

市町村名	類地区分			土地利用の現況										備考			
	地区区分	包含される示性式	面積	水田		畑				草地		林地				空地その他	
				土地利用率	平均収穫量率	普通畑	樹園地		土地利用率	草地の種類および平均収穫率	土地利用率	人工林	天然林		土地利用占有率		
				%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%			
土佐町	1類地		—														
	2類地	122	2	A	123											農村地域工業導入計画	
	3類地	123 131 132 232	10	B								D		D	広葉樹		
	4類地	141 233 142 241 143 242 243	109									A		D	広葉樹		
	5類地	151 252 152 253 153 341 251 342 343	69									A		D	広葉樹		
	6類地	35.3	0														
	7類地	1.6.1 2.6.1 1.6.2 2.6.2 1.6.3 2.6.3	15									C		B	広葉樹 松		
	8類地 市街地 河川 ダム		— 6														
市町村計			211											スギ ヒノキ 107			
大川村	1類地		—														
	2類地		—														
	3類地		—														
	4類地	241 242 243	33									B		C	広葉樹		
	5類地	152 253 153 341 251 342 252	43									B		C	広葉樹		
	6類地	345 352 353 355	3									D		A	広葉樹		
	7類地	161 261 162 262 163 263 362	10									C		B	広葉樹		
	8類地 市街地 河川 ダム		— 6														
市町村計			95											スギ ヒノキ 107			

市町 村名	類地区分			土地利用の現況											備考	
				水田			畑				草地		林地			
	類地区分	包含される示式	面積	土地利用率	平均収獲量率	土地利用率	主要作物おおよび平均収獲量率	土地利用率	主要作物おおよび平均収獲量率	土地利用率	草地の種類おおよび平均収獲量率	土地利用率	主要樹種おおよび平均収獲量率	土地利用率		主要樹種おおよび平均収獲量率
本 川 村	1類地		—		%		%		%		%		%			
	2類地		—													
	3類地		—													
	4類地	241 242 243	71									A	D	広葉樹		
	5類地	251 341 252 342 253 343	79									A	D	広葉樹		
	6類地	345 353 351 355 352	9									D	A	広葉樹 モミ		
	7類地	261 361 262 362 263 363 265 365	43									D	A	広葉樹 モミ		
	8類地	市街地 河川 ダム	— 6													
市町村計			208									スギ ヒノキ 107				
伊 野 町	1類地		—													
	2類地	1.1.2	2	A	97											大規模林 業圏開発 計画
	3類地	132 133	5	C		C	しょうが	C	108 みかん							
	4類地	114 144 134 241 142 242 143 243	65									C	B	広葉樹 松		
	5類地	152 244 153 251 154 252 253	18									C	B	広葉樹		
	6類地		—													
	7類地	162 163 262	5									D	A	広葉樹		
	8類地	市街地 河川 ダム	2 3													
市町村計			100									スギ ヒノキ 78				

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考	
				水田		畑				草地		林地				空地その他
	類地区	包含される示性式	面積	土地利用率	平均収穫量率 %	土地利用率	主要作物おおよび平均収穫量 %	土地利用率	主要作物おおよび平均収穫量 %	土地利用率	草地の種類おおよび平均収穫量率 %	土地利用率	主要樹種おおよび平均収穫量率 %	土地利用率		主要樹種おおよび平均収穫量率 %
池川町	1類地		—													
	2類地		—													大規模林業圏開発計画
	3類地		—													
	4類地	141 241 142 242 143 243	42				D	く	り			B		C	広葉樹	
	5類地	151 251 152 252 153 253 341	74									A		D	広葉樹	
	6類地	345 352 353 355	2									D		A	広葉樹	
	7類地	162 263 163 362 261 363 262 365	24									B		C	広葉樹	
	8類地	市街地 河川ダム	— —													
市町村計			142										スギ ヒノキ 108			
春野町	1類地		—													
	2類地	112	11	A	97											県立運動公園建設計画
	3類地	113 133	10	C			D	115 みかん					C	広葉樹	県営土地改良事業 (かんがい排水)	
	4類地	114 132 142 143 144	22								D		A	広葉樹		
	5類地	154	1													
	6類地		—													
	7類地		—													
	8類地	市街地 河川ダム	— 1													
市町村計			45										スギ ヒノキ 68			

市町村名	類地区分			土地利用の現況										備考		
				水田		畑				草地		林地			空地その他	
	面積	平均収量率	土占有率	普通畑		樹園地		土占有率	草地の種類および平均収量率	土占有率	人工林		天然林		土地利用占有率	
				土占有率	主要作物および平均収量率	土占有率	主要作物および平均収量率				土占有率	主要樹種および平均収量率	土占有率			主要樹種および平均収量率
吾川村	1類地		—													
	2類地		—													大渡ダム建設計画
	3類地		—													
	4類地	141 242 142 243 143	23				D				B		C	広葉樹		大規模林業園開発計画
	5類地	151 252 152 253 153	43								B		C	広葉樹		
	6類地		—													
	7類地	162 163 262 263	11								C		B	広葉樹		
	8類地	市街地 河川ダム	— 7													
市町村計			84								スギ ヒノキ 103					
吾北村	1類地		—													
	2類地		—													大規模林業園開発計画
	3類地		—													
	4類地	141 241 142 242 143 243	65				D	桑			C		C	広葉樹		
	5類地	152 252 153 253 251	78								B		C	広葉樹		
	6類地		—													
	7類地	162 261 163 262 263	19								D		A	広葉樹		
	8類地	市街地 河川ダム	— —													
市町村計			162								スギ ヒノキ 106					

市町村名	類地区分			土地利用の現況										備考			
	類地区分	包含される示性式	面積	水田		畑				草地		林地			空地その他		
				土地利用率	平均収穫量率	土地利用率	主要作物および平均収穫量率	土地利用率	主要作物および平均収穫量率	土地利用率	草地の種類および平均収穫量率	土地利用率	主要樹種および平均収穫量率		土地利用率	主要樹種および平均収穫量率	土地利用占有率
中土佐町	1類地		-		%		%		%		%		%				
	2類地		-														
	3類地	113 133	4	A	90												
	4類地	114 143 134 144 142 242	62									C		B	広葉樹 松竹		
	5類地	152 252 153 253 154	23									C		B	広葉樹		
	6類地		-														
	7類地	163 164	3											A			
	8類地 市街地 河川 ダム		1														A
市町村計			93														農用地造成計画(畑)
佐川町	1類地		-														
	2類地	112 122	4	A	83												
	3類地	113 123 132 133	14	D			C	みかん						C	広葉樹		
	4類地	114 143 124 144 134 242 142 243	71									B		C	広葉樹 松		
	5類地	152 252 153 253 154 254	12									C		B	広葉樹 松		
	6類地		-														
	7類地	163 164 262	2									C		B	広葉樹		
	8類地 市街地 河川 ダム		1														A
市町村計			104														大規模林業圏開発計画
市町村計			93														
市町村計			104														



市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考	
				水田		畑		草地		林地		空地その他				
	包含される形式	面積	土占有率	平均収量率	土占有率	主要作物および平均収量率	土占有率	主要作物および平均収量率	土占有率	草地の種類および平均収量率	土占有率	主要樹種および平均収量率	土占有率	主要樹種および平均収量率		土地利用占有率
越知町	1類地		-		%		%		%		%		%			
	2類地		-													桐見ダム建設計画
	3類地		4	C	85	C							D	広葉樹		大規模林業圏開発計画
	4類地	114 144 134 241 142 242 143 243	1.24 3.9									B	C	広葉樹 松		
	5類地	151 251 152 252 153 253 154 254	5.4									B	C	広葉樹 松		
	6類地		-													
	7類地	162 163 262 263	3									C	B	広葉樹		
	8類地	市街地	1													
	河川ダム	9														
市町村計			110										スギ ヒノキ 97			
窪川町	1類地		-													
	2類地	112 122	30	B	102								C	広葉樹		
	3類地		19	D		D	牧草						B	広葉樹		
	4類地	114 143 124 144 134 241 141 242 142 243	168									B	C	広葉樹 松		
	5類地	152 251 153 252 154 253 244	56									A	D	広葉樹 松		
	6類地		-													
	7類地	164	5										A	広葉樹		
	8類地	市街地	-													
	河川ダム	-														
市町村計			278										スギ ヒノキ 94			

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考				
	地区区分	包含される示性式	面積	水田		畑				草地			林地				空地 その他		
				土地 利用率	平均収 穫量率	普通畑		樹園地		土地 利用率	草地 の種 類お よび 平均 収穫 量率	土地 利用率	人工林			天然林			
						土 占 利 用 率	主 要 作 物 お よ び 平 均 収 穫 量	土 占 利 用 率	主 要 作 物 お よ び 平 均 収 穫 量				土 占 利 用 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量		土 占 利 用 率		主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量	
															土地利用 占有率				
徳 原 町	1類地		—																農用地 造成計 画(草 地)  大規模 林業開 発計 画
	2類地		—																
	3類地	2.3.1 2.3.2	5	C	7.6								B		D	広葉樹			
	4類地	142 241 143 242 233 243	15.3										B		C	広葉樹			
	5類地	152 252 153 253 234 243 251	7.4										B		C	広葉樹			
	6類地	3.5.3	1										A						
	7類地	2.6.1 2.6.2 2.6.3	3										B		C	広葉樹			
	8類地	市街地 河川 ダム		— —															
市町村計			23.6												スギ ヒノキ 13.3				
大 野 見 村	1類地		—																農村地 域工業 導入計 画  大規模 林業開 発計 画
	2類地	1.1.2	1	A	9.1														
	3類地	1.1.3	1				A	茶											
	4類地	1.4.2 1.4.3 2.4.1 2.4.2 2.4.3	8.0										B		C	広葉樹 松			
	5類地	1.5.2 1.5.3 2.5.1 2.5.2 2.5.3	1.8										A		D	広葉樹 松			
	6類地		—																
	7類地		—																
	8類地	市街地 河川 ダム		— —															
市町村計			10.0												スギ ヒノキ 9.4				

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考				
				水田		畑		草地		林地		空地 その他							
	土地 利用率	平均収 穫量率	土 占 地 利 用 率	主 要 作 物 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 占 地 利 用 率	主 要 作 物 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 占 地 利 用 率	草 地 の 種 類 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 占 地 利 用 率	主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 占 地 利 用 率		主 要 樹 種 お よ び 平 均 収 穫 量 率	土 占 地 利 用 率					
東 津 野 村	1類地		-		%		%		%		%		%						大規模 林業園 開発計 画
	2類地		-																
	3類地	2.3.2	0																
	4類地	142 241 143 242 233 243	86									B		C	広葉樹				
	5類地	152 253 251 342 252 343	45									B		C	広葉樹				
	6類地		-																
	7類地	262	1											A	広葉樹				
	8類地	市街地 河川 ダム	- -																
市町村計			132											スギ ヒノキ 133					
葉 山 村	1類地		-																大規模 林業園 開発計 画
	2類地	122	2	A	85														
	3類地	123 132 133	2				A	89 みかん				D							
	4類地	142 143 144 242 243	43									B		C	広葉樹				
	5類地	152 153 252 253	14									B		C	広葉樹				
	6類地		-																
	7類地	262 263	6									C		B	広葉樹				
	8類地	市街地 河川 ダム	- -																
市町村計			67											スギ ヒノキ 95					

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考					
	類地区分	包含される示性式	面積	水田		畑				草地		林地				空地その他				
				土地利用率	平均収穫量率	土地利用率	主要作物おおよび平均収穫量	土地利用率	主要作物おおよび平均収穫量	土地利用率	草地の種類おおよび平均収穫量率	土地利用率	主要樹種おおよび平均収穫量率	土地利用率		主要樹種おおよび平均収穫量率	土地利用占有率			
																		普通畑	樹園地	人工林
仁淀村	1類地		—		%		%		%		%									
	2類地		—																	大渡ダム建設計画
	3類地	232	1				A	茶											大規模林業圏開発計画	
	4類地	142 241 143 242 233 243	53									B		C	広葉樹					
	5類地	152 253 153 253 251 342 343	37									B		C	広葉樹					
	6類地	255 245 352	1									B		C	広葉樹					
	7類地	162 262 163 263 265 365	11									C		B	広葉樹					
	8類地 市街地 河川 ダム		— 3																	
市町村計			106																スギ ヒノキ 112	
日高村	1類地		—																	
	2類地	112	3	A	83															県営土地改良事業（かんがい排水）
	3類地	132 133 113	5	C			C	108 みかん						C	広葉樹					
	4類地	134 144 142 114 143 242 243	32									C		B	広葉樹 松				大規模林業圏開発計画	
	5類地	152 252 153 253 244	3									B		C	広葉樹					
	6類地		—																	
	7類地		—																	
	8類地 市街地 河川 ダム		— 2																	
市町村計			45																スギ ヒノキ 86	

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考		
				水田		畑				草地		林地				空地その他	
	類地区分	包含される示性式	面積	土占有率	平均収獲量率	普通畑		樹園地		土占有率	草地の種類および平均収獲量率	人工林		天然林		土地利用占有率	
						土占有率	主要作物および平均収獲量	土占有率	主要作物および平均収獲量			土占有率	主要樹種および平均収獲量	土占有率			主要樹種および平均収獲量
佐賀町	1類地		—		%												
	2類地	112	2	A	109												
	3類地	113 132 133	4				C	89 みかん				D		C	広葉樹		
	4類地	114 144 134 242 142 243 143	6.3									C		B	広葉樹 松		
	5類地	152 244 153 252 154 253	6									A		D	広葉樹		
	6類地		—														
	7類地	163 164	1											A	広葉樹		
	8類地	市街地 河川 ダム	— —														
市町村計			76										スギ ヒノキ 92				
大正町	1類地		—														
	2類地	112 122	4	B	90		C	茶				D					
	3類地	113 123	4											A	広葉樹		
	4類地	114 144 134 241 142 242 143 243	12.8									B		C	広葉樹 松		
	5類地	152 251 153 252 253	5.8									A		D	広葉樹 モミ		
	6類地		—														
	7類地	162 261 163 262 263	6									A		D	広葉樹		
	8類地	市街地 河川 ダム	— —														
市町村計			200										スギ ヒノキ 114				

市町村名	類地区分			土地利用の現況											備考				
	類地区分	包含される示性式	面積	水田		畑				草地		林地				空地その他			
				土地利用率	平均収穫量率	土地利用率	普通畑		樹園地		土地利用率	草地の種類および平均収穫率	土地利用率	人工林		天然林		土地利用占有率	
							土地利用率	主要作物および平均収穫率	土地利用率	主要作物および平均収穫率				土地利用率		主要樹種および平均収穫率	土地利用率		主要樹種および平均収穫率
大方町	1類地		-																土佐西 南大規 模公園 建設計 画
	2類地	112	2	A	109										D	広葉樹			
	3類地	113 123 132 133	20	C		D		D	89 みかん						D	広葉樹			
	4類地	114 143 124 144 134 242 142 243	73									C			B	広葉樹 松			
	5類地	152 252 153 253 154	18									A			D	広葉樹 松			
	6類地		-																
	7類地		-																
	8類地	市街地 河川 ダム		-															
市町村計			113																スギ ヒノキ 85
大月町	1類地		-																大規模 林業開 発計 画
	2類地	122	1	A	91														
	3類地	113 123 132 133	18	D				D	みかん						B	広葉樹			
	4類地	114 143 124 144 134 243 142	74									C			B	広葉樹 松			
	5類地	153 154 244 254	8									C			B	広葉樹			
	6類地		-																
	7類地	164	3																
	8類地	市街地 河川 ダム		-															
市町村計			104																スギ ヒノキ 83

市町村名	類地区分			土地利用の現況										備考			
	類地区分	包含される示性式	面積	水田		畑				草地		林地				空地その他	
				土地利用率	平均収穫量率	土地利用率	主要作物および平均収穫量	土地利用率	主要作物および平均収穫量	土地利用率	草地の種類および平均収穫量率	土地利用率	主要樹種および平均収穫量率		土地利用率		主要樹種および平均収穫量率
十和田村	1類地		—		%		%		%		%		%				
	2類地	112	5	D	91									A	広葉樹		大規模 林業圏 開発計 画
	3類地	113 123	3	C			B	茶									
	4類地	114 241 142 242 143 243 144	87									C		B	広葉樹 松		
	5類地	151 251 152 252 153 253 154	68									B		C	広葉樹 松		
	6類地		—														
	7類地	162 262 263	1									B		C	広葉樹		
	8類地 市街地 河川 ダム		— —														
市町村計		164											スギ ヒノキ 111				
西土佐村	1類地		—														大規模 林業圏 開発計 画
	2類地	112	2	A	90												
	3類地	113	1				A	桑									
	4類地	141 241 142 242 143 243 144	143									B		C	広葉樹		
	5類地	152 153 154 253	90									A		D	広葉樹 モミ		
	6類地		—														
	7類地	161 162 163 162 163	4									B		C	広葉樹		
	8類地 市街地 河川 ダム		— 8														
市町村計		248											スギ ヒノキ 112				

市町村名	類地区区分			土地利用の現況										備考				
	地区区分	包含される示性式	面積	水田		畑				草地		林地				空地その他		
				土占有率	平均収獲量率	土占有率	主要作物および平均収獲量	土占有率	主要作物および平均収獲量	土占有率	草の種別および平均収獲量	土占有率	主要樹種および平均収獲量		土占有率	主要樹種および平均収獲量	土地利用占有率	
三原村	1類地		-		%		%		%		%		%	A	広葉樹		大規模林業圏開発計画	
	2類地	112 122	11	C	97								C	D	広葉樹			
	3類地	113 123 132 133	10										C	B	広葉樹			
	4類地	124 144 134 242 142 243 143 114	46										B	C	広葉樹			
	5類地	152 244 153 252 154 253	17										B	C	広葉樹			
	6類地		-															
	7類地		-															
	8類地	市街地 河川 ダム		-														
市町村計			84											スギ ヒノキ 96				
市町村計	1類地																	
	2類地																	
	3類地																	
	4類地																	
	5類地																	
	6類地																	
	7類地																	
	8類地																	
市町村計																		





